

官報

號外

大正二年三月十六日

日曜日

印刷局

○第三十回 衆議院議事速記録第十號

大正二年三月十五日(土曜日)午後一時八分開議

議事日程 第十一號 大正二年三月十五日

午後一時開議

第一 愛知縣下郡廢置法律案(政府提出)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第三 災兵院法中改正法律案(政府提出)

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第五 大正二年度豫算案

○議長(大岡育造君) 御紹介申シマス、今回補闕選舉ニ當選シテ參院セラレタル富山縣郡部選出議員田中清文君ヲ紹介致シマス

(田中清文君起立)

(拍手起立)

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告ヲ致サセマス

(書記朗讀)

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

府縣稅及同附加稅率ノ制限ニ關スル建議案

提出者 石黒磐君 春田祐清君 吉原祐太郎君

早川六三郎君

大正二年度歲入歲出總豫算案並大正二年度各特別會計歲入歲出豫算案二
對スル修正案

提出者 武富時敏君 片岡直溫君 加藤政之助君

原田赳城君 秋田清君 町田忠治君

阪本彌一郎君 淺羽靖君 早川鐵治君

大石正己君 藏原惟郭君 山田珠一君

根津嘉一郎君 鈴木萬次郎君 岡崎久次郎君

大正二年度豫算案二對スル修正案

提出者 大養毅君 金尾稜嚴君

大正二年度豫算案三對スル修正案

提出者 福澤桃介君 尾崎行雄君 竹越與三郎君

明治天皇頌德紀念事業ニ關スル建議案
提出者 増田義一君豫算編成様式改正ニ關スル建議案
提出者 紫安新九郎君警視廳廢止ニ關スル建議案
提出者 村松恆一郎君 高木益太郎君 古島一雄君一議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ
火災豫防政策ニ關スル質問提出者 高木益太郎君
一月十四日豫算委員會委員長井上角五郎君ハ同委員長ヲ辭任セリ一委員長及理事左ノ通り當選セラレタリ
第八部選出豫算委員 日向輝武君一常任委員辭任ノ申出アリタル議員左ノ如シ
營業稅法中改正法律案外一件委員會

委員長 長島鶯太郎君 理事

伊藤富安保太郎君

委員長 長 晴 登君 理事

阪本彌一郎君

登錄稅法中改正法律案委員會 委員長 帆足隼太郎君 理事

小寺謙吉君

土地收用法中改正法律案委員會 委員長 武市庫太君 理事

奥山寛平君

輕便鐵道法中改正法律案委員會 委員長 豊福泰造君 理事

高野又一君

社寺境內地下戻ニ關スル法律案 委員長 金見綾部定之助君 理事

米次郎君

地租條例中改正法律案外四件委員會 委員長 金尾稜嚴君 理事

高野金重君

(左、報告ハ朗讀ヲ經サルモ参照ノタメ茲ニ掲載ス)

福田又一君

提出者 福澤桃介君 尾崎行雄君 竹越與三郎君

吉田定之助君

提出者 大養毅君 金尾稜嚴君

人見米次郎君

大正二年三月十六日(明治三十五年第三種郵便物認可)

衆議院議事速記録第十號 議長ノ報告

一去十三日議長ニ於テ選定シタル委員左ノ如シ

(内務大臣原敬君登壇)

○内務大臣(原敬君) 高木君ニ御答致シマスガ、御質問ノ初メノ方ハチヨット御答ヲ致シ兼ネマス、ト云フモノハ是ハ分リ兼ネマス、終ノ方ノ名前ノ付ケ方ニアリマスガ、是ハ此名前ニ致スコトハ土地ノ關係カラ考ヘマシテ、極メテ適當ナル名前ト認メタノニアリマス、其來歷其他ニ付テ御質問ニアリマスレバ、ソレハ委員會テ詳シク申上ゲテ御了解ヲ得ルヤウニ致シタイ、又同ジ郡名ノアルト云フコトハ、是ハ日本國中幾ラモアル(高木益太郎君「成ベク御避ケナサイ」ト呼フ)御避ケナサイナラ、ソレハ御修正ニナルコトハ御勝手ニアリマス、吾ニハ適當ナリト思テ居ルノニアリマス。

○大口喜一君 私モ此問題ニ付テハ海東郡、海西郡ヲ合併シテ一郡ニセラレタト云フコトハ、唯今ノ御説明ニアリマシタガ、愛知縣ノ尾張國ニハ此海東郡ニ接シテ葉栗郡ト云フ極ク小イ郡ガアルノニアリマス、此葉栗郡ト云フ郡ハ海西郡ヨリ寧ロ小イ郡ニアリマシテ、一ノ郡ノ中ニ一箇町ト二箇村シカナイ郡ニアリマス、此ノ如キ郡ヲ其儘据置カレテ、獨リ海東海西二郡ノ合併ヲ此際行ハウト云フコトハ、頗ル私共ハ疑ニ堪ヘナインニアリマス、此疑フ明ニシテ賛成ラシタイト思フノニアリマスカラ、其理由ヲ承リタイノニアリマス。

(内務大臣原敬君答壇)

○内務大臣(原敬君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマスガ、御承知ノ通り愛知縣ハ大層大キナ郡ト極メテ小サナ郡トアルノニアリマス、唯今合併シマスル二郡ハ最モ小サイノニアリマスガ、之ヲ合シマシタ所デ尙愛知縣ニ於ケル大郡ニハ比スベキモノデハナイノニアリマス、故ニ他モ小イ郡ノアルコトハ承知シテ居リマスガ、之ヲ合併致スト云フコトニ付キマシテハ、餘程土地風俗人情等ヲ考ヘナケレバナリマセヌ、又兩郡ノ人民ノ感情モ考ヘナケレバナリマセズ、希望モ見ナケレバナリマセヌ、ソレテ漸次ニ小イ郡ヲ合シテ大キナ郡ニスルコトハ、行政上ノ利益ナリト認メマスケレドモ、差向此二郡ヲ以テ機熟シタリト考ヘテ提案ヲ致シタノニアリマス。

○議長(大岡育造君) 日程第二、右議案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ移リマス

第一 右議案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉

○松田源治君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレントラ望ミマス

〔「賛成タク」ト呼フ者アリ〕
○議長(大岡育造君) 本案ヲ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ御異議ニアリマセヌカ
〔「異議ナシト」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ其通り決シマス、日程第五、大正二年年度豫正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、木越陸軍大臣

〔「異議ナシト異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ其事ニ決シマス、日程第二、廢兵院法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、木越陸軍大臣

第三 廢兵院法中改正法律案(政府提出)

第一 読會

第二條 廢兵院ニ收容中ノ者ニハ恩給ノ支給ヲ停止シ其ノ親族ニ扶助料ヲ給ス
前項ノ扶助料ニ付テハ軍人恩給法ノ扶助料ニ關スル規定ヲ準用ス但シ其ノ年額ハ軍人恩給法第二十八條第一項第三號ノ金額ニ依ル
軍人ノ兄弟姉妹ニシテ第一項ノ扶助料ヲ受ケタル者ニハ軍人恩給法第三十四條ノ扶助料ヲ給セス

附 則

本法ハ大正二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(陸軍大臣男爵木越安綱君登壇)

○陸軍大臣(男爵木越安綱君) 本案ヲ提出致シマシタノハ、現行ノ廢兵院法ハ廢兵院ノ收容者ニ對シマシテ、總テ恩給ヲ停止シテ居リマス爲メ、其家族ノ救護上少ナカラス不便アルコトヲ認メマシタ(「大キナ聲ニ願ヒマス聞エマセヌヨ」ト呼フ者アリ)ソレ故ニ此廢兵ノ家族ノ爲ニ、軍人恩給法ニ依リマシテ退職及恩給、又ハ免除恩給ヲ受ケテ居リマスル者ガ死ニマシタ時ニ、其寡婦が受ケマスル扶助料ニ相當スル金額ヲ給與サレタイト云フコトニアリマス、要ヘルニ廢兵ヲ優待シマス精神ニ外ナラヌノニアリマス、詳細ノコトハ委員會ニ於テ説明ヲ致シマス、ドウゾ御審議ノ上御協賛アランコトヲ冀ヒマス

○議長(大岡育造君) 日程第四、右議案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉ニ移リマス

第四 右議案ノ審査ヲ付託スベキ委員ノ選舉

○松田源治君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレントラ望ミマス

○議長(大岡育造君) 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託スルニ御異議ニアリマセヌカ
〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ其通り決シマス、日程第五、大正二年年度豫算案ヲ議題ト致シマス、委員長ノ報告ヲ許可致シマス、奥繁三郎君

第五 大正二年年度豫算案

(奥繁三郎君登壇)

(拍手起立)

○奥繁三郎君 諸君、豫算委員長缺員ニアリマシタ豫算委員會が成立致シマス、昨大正元年十一月二十八日ニ本院ハ選舉ニナリマシタ豫算委員會が成立致シマ

シテ、委員長ニ最初元田肇君ヲ選舉ニナリマシテ理事ニハ井上角五郎君、白石直治君、鈴木萬次郎君、岡崎久次郎君、並ニ本員が當選致シマシテゴザイマス、其後元田君が辭任サレマシテ其補缺トシテ井上君が當選サレマシテゴザイマス、所ガ昨日井上君ガ委員長ヲ辭セラレマシテ、其補缺ハ本日ノ豫算委員會ニ於テ選舉サレルコトニナシテ居リマス、而シテ豫算委員會ハ本年ノ一月二十八日以後繼續シテ開カレテ居リマス、尙各分科三分タレマシテ各々審査ヲサレマシテ、十分ナル審査ヲ一昨十二日ヲ以テ終了サレマシテ、尙昨日ニ於テ豫算委員會總會ヲ開カレ、全體ニ付テ討議ヲ致シタ次第ゴザイマス、其際ニ大養君ヨリ修正說ヲ提出サレマシテゴザイマス、其修正說ハ一般會計ニ於テ七千三百九万二千八百八十五圓ヲ減シ、特別會計ニ於テ鐵道資金割定ノ上ニ歲

入一千四百九十二万五千六百二十五圓ヲ減シ、歲出ニ於テ一千四百九十二万五千六百二十五圓ヲ減ズル、尙鐵道ノ收益勘定ニ於テ千三百九十八万三千九百五十七圓ヲ減シ、朝鮮總督府ノ歲出ニ於テ九百四十五万一千五百五十四圓ヲ減シ、臺灣總督府ノ歲出ニ於テ五百三十八万五千九百三十二圓ヲ減シ、關東都督府ノ歲出ニ於テ五百九千六百一十一萬九千六百八十圓ヲ減ズルト云フ修正案ヲ提出サレマシテゴザイマス、尙款項ニ瓦ツテ之ヲ減ズルトコロノ明細書ヲ提出ニナリマシタガ、別段ノ説明ハアリマセヌ、其意見ト、ソレカラ福澤君ヨリ御提出ニナリマシタトコロノ、一般會計ニ於テ五千四十五万四千九百六十六圓ヲ減シ、歲入ニ於テ五百七十七万七千二百二十圓ヲ減ズルト云フ意見、尙此外ニ特別會計ニ於テ約二千万程ヲ減ズルト云フ御意見デゴザイマシタガ、是ハ款項ニ瓦ツテノ御説明ハアリマセナクテ、書類モ御提出ナカツタノアゴザイマス、其修正案、ソレカラ武富君ヨリ一般會計ニ於テ歲入一千七十一万八千三百四十一圓ノ減、歲出七千百二十万四千九百十八圓ノ減額、特別會計ニ於テ歲入三千六十三万二千百四十四圓ノ減、歲出四千九百三十二万九千四百五十八圓ノ減額、此ノ修正案、此三ツノ修正案が出来マシタ、外ニ早速整爾君ヨリ此豫算全體ヲ政府ニ返上致シテ、政府が適當ナル限度ニ於テ修正シテ再び提出スルか宜シイ、斯ウ云フ返上論が提出マシテゴザイマス、之ニ對シテ何レモ可否ノ意見ヲ問ヒマシタトコロガ、何レモ少數ニ消滅致シマシテゴザイマス、而シテ政府提出案ニ對スル可否ノ意見ヲ問ヒマシタトコロガ、贊成三十一名、反對二十名、前例ニ依テ委員長即チ委員會ヲ整理シテ居リマシタ、議長ハ可否ノ數ニ加ハリマセナカッタ、此委員長ヲ除キマシテ決議ノ數ニ加ツテ居ル總數ハ總計六十一名デゴザイマシタ、此六十一名ノ過半數ヲ以テ可決サレマシテゴザイマス、此事ヲ御報告致シマス

○議長(大岡育造君) 日向輝武君

○日向輝武君 私ハ此席ヨリ豫算ニ對スル一二三ノ御尋ヲ致シマス
(「登壇々々」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ命シマス

(「日向輝武君登壇」)

○日向輝武君 諸君、本豫算案ニ付キマシテ是が根本ノ解決ニ資スル一二三ノ質問ヲ試ミテ、現内閣ノ意思ノ在ルトコロヲ明カニシタトイ思ヒマス、年々過大ノ膨脹ヲ來シマス政費ニ、一大緊縮ヲ加ヘテ財政竝ニ行政ノ整理ヲ行フト云フコトハ、世既ニ定論アッテ、又議論ノ餘地ヲ存セナイノデアル、故ニ前西園寺内閣ニ於テハ行政費ニ於テ其瓦解ノ際三千七百万圓ノ節約ヲ明言シ、尙一千數百万圓ノ節約額ヲ報告シタノデアリマス、續イテ起タル桂内閣ハ又五千万圓若クハ六千万圓ノ政費節約ヲ標榜シタノデアル、又各派各黨ニ於テモ皆ナツレ、其節約額ヲ標榜シテ居ルノデアリマス、私ノ問ハントスルトコロハ山本内閣ハ果シテ幾許ノ政費節約ヲナサントスル豫想ニアルカ、其計畫セルトコロノ政費節約ノ豫想ノ額ハ幾許ナリヤト云フコトヲ明言セラレタノデアリ、既ニ一定ノ計畫アリ、豫算ヲ議會ニ提出シテ、豫算執行中政費ヲ節約スルコトヲ約シタル以上ハ、其大體ノ額ヲ明言シ能ハサルノ理由ナシト信ズルノデアル(拍手起ル)

第一ニハ歲出ノ緊縮ヲ圖ルト漠然申シマシテモ、何レノ種類ノ歲出ヲ緊縮スルカ、其内容ヲ詳ニセザレバ國民ハ之ヲ賛成スルコトが出來ナイ、即チ果シテ其緊縮ナルモノハ行政費ノ節約ニ依ルノアルカ、又ハ政府事業ノ繰延ニ依ツテ其額ヲ得ルノアルカ、恐クハ事業ノ繰延ニ依ツテ多額ノ額ヲ得ント欲シ、事業ニ於テ政費ノ節約トニ云フモノハ僅々タルモノデハナイカト思フノアル、山本内閣が將ニ爲サントスルトコロノ政費節約ノ内容ハ、此政府事業ノ繰延ニ依ルノアルカ、將タ實際課局ノ廢合若クハ冗員ノ淘汰等ニ依ルトコロノ行政整理ニ重キヲ置クノデアルカ、即チ其整理セントスル内容ノ方針ヲ明言セラレタイノデアル、方針ナカルベカラズ、既ニ方針アリ、之ヲ明言シ得ザルノ理由ナシト私ハ信ズルノデアリマス、我國ノ財政ハ年々多額ノ繰延金ヲ生ジテ居リマス、即チ其主ナルモノハ悉ク事業費ノ繰延デアル、明治四十四年ヨリ明治四十五年ニ瓦ツテノ事業繰延額ハ、御承知ノ如ク九千万圓ニ達シテ居ルノアル、イヤ七千万圓デアル、明治四十五年ヨリ大正元年ニ瓦ル繰延額モ約七八千万圓ニ達シテ居ル、大正元年ヨリ大正二年年度ニ瓦ツテモ、亦恐ラクハ七八千万圓ニ達スルデアラウト思フ、果シテ然ラバ此七八千万圓ノ繰延ヨリ、自然ニ三四四千万圓ノ繰延額ヲ得テ、之ヲ他ノ費途ニ應用シ得ルト云フコトハ誠ニ容易ナコトデアル、即チ五千万、六千万ノ節約ヲ標榜スルモ、其中ノ大部分ハ事業ノ繰延ニアラザルカラ恐ル、ノデアル、故ニ私ハ茲ニ政費節約ノ内容及ビ其性質ヲ現コトヲ問ヒタノデアル、前西園寺内閣ハ云フ以テ一部分ヲ國防計畫ノ資ニ充テ、他ノ部分ヲ以テ減税ノ資ニ充テルト云フコトヲ標榜シタノデアル、續イテ起ツタトコロノ桂内閣モ亦同ジク方針ヲ天下ニ向ツテ宣言シタノデアル、山本内閣ハ此節約シ得タコロノ金ヲ以テ、如何ナル方面ニシテ使用セントスルノアルカ、軍國主義ヲ標榜シ、多大ナルトコロニ二億五千万圓ノ海軍擴張ノ計畫ヲ企テ、其一年度ノ六百万圓ナルモノハ此豫算ノ中ニ頭ヲ出シテ居ルノアル、即チ軍備ニ向ツテ過大ノ重キヲ置イテ居ルト云フコトハ、豫算ノ數字ニ於テ明カニ現ハレテ居ルノアル、而シテ減税ノ資ニ供スルトコロノモノハ果シテ幾許アルカ、營業稅、織物稅、又ハ所得稅ノ改正案ガ、本議場ニ提出サレテ居ルノデアリマス、而シテ此來年度ニ於テ政費節約ノ額ヲ以テ減税ノ資ニ充テル、其額果シテ幾許ナリヤ、此節約ノ額ヲ以テ國防竝ニ減税ノ資ニ充テルト云フ比例ハ幾許ナリヤト云フ、其御答ヲ得タ、更ニ進ニ私ノ御問ヲ致シタトイコトハ、此議場ノ形勢ニ於テ此豫算ノ大案ハ確カニ通過スルカモ知レナシ、併ナカラ其運命ハ實ニ杞憂ニ堪ヘナ、若シ此豫算案が此議場ニ於テ否決セレタ時曉ニ於テ、山本首相ガ各派聯合ノ大削減ニ同意ヲスルヤ如何、若クハ豫算ヲ不成立ニ歸セシムルカ如何、又ハ立憲ノ大義ニ則リ覗下ニ辭表ヲ呈スルヤ如何、若クハ豫算ヲ不成立ニ歸セシムルカ如何、此點ニ付テ明白ナル御答辯ヲ煩ハシタノデアリマス

○小泉又次郎君 議長——質問ガアリマス

○議長(大岡育造君) 小泉君何デスマ
○小泉又次郎君 日向君ニ質問ガアリマス
○議長(大岡育造君) 唯今大藏大臣が發言ヲ求メラレテ居リマスカラ、ソレニ許シマシタ——大藏大臣

(大藏大臣男爵高橋是清君登壇)

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 唯今日向君ヨリ御質疑ガゴザイマシタ、御答ヲ致シマス、第一ニハ大正二年一度ニ於テ緊縮スルトコロノ金額ヲ明言セヨト云フ御註文ニアリマス、是ハ再々是マテ分科會ニ於テモ御答致シタルガ如ク、金額ハ責任ヲ有シテ居ルモノカラシテ、茲ニ明言ハ出來ナイノデゴザイマス、其理由ハ現内閣ハ西園寺内閣ノ調査致シマシタモノヲ基礎ト致シマシテ、豫算實行上ニ於テハ爲シ得ルタケノ節約ヲ致スト云フコトヲ明言致シテ置キマシタ、而シテ確實ナル節約ノ數字ハ、大正三年度ノ豫算ヲ編成スル上ニ於テ現ハレルノデゴザイマス、桂内閣ニ於キマシテモ五千万圓乃至六千万圓ノ節約ヲ目的トシテ、大正二年一度ノ豫算ヲ實行スル上ニ於テ節約ヲ力ムルト言フナノデアリマス、必ズ大正二年一度ノ豫算實行上ニ於テ五千万圓乃至六千万圓ノ剩餘ヲ作ルトハ言ツテナイ、而シテ其結果ハ大正三年度ノ豫算ニ於テ現レルト云フコトヲ言ツテ居ル、現政府ノ言フ所ト變ラヌノデアリマス(「ノウ」)「違フ」、「出續日ヲ言フナ」ト呼フ者アリ議場騒然)

○議長(大岡育造君) 静肅ニナサイ

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 諸君能ク御覽ヲ願ヒタイ——モウ一度言ヒマセウ、桂内閣ノ聲明致シタル所ト大正二年一度ノ豫算ヲ實行スル上ニ於テ、五千万乃至六千万節約スル目的ヲ以テ節約ヲ力ムルト云フノデ、而シテ其結果ハ大正三年度ノ豫算ニ於テ現レルト云フコトヲ言ウテ居リマス、故ニ現内閣ハ桂内閣ガ如何ナル根據ガアッテ五千万圓乃至六千万圓ト云フコトヲ明言シテアルカハ知ラナインデアリマス、現内閣ハ西園寺内閣ノ調査シタルモノヲ基礎ト致シマシテ(「程度ヲ言ヘ」)「現内閣ノ程度ヲ聞クノダ」ト呼フ者アリ)其調査ニ依ルトヨロノ三千七百万圓ハ勿論ノヨト、其以上ニモ節約ヲスルト云フコトアル、第一ハ整理ノ内容ヲ問ハレタ、是ハ御質問ニナリマシタ通り一般ノ経費事業ノ繰延ヲ併セテアルノデアリマス(「幾ラカ其率ヲ言ヘ」)ト呼フ者アリ)ソレカラ其節約シタル金ハ如何ニ用ヒルカ、是ハ必要ナル政費ニハ無論又減税ニモ用井ルノデアリマス、ソレハ既ニ所得稅法案、營業稅法案が提出シテアルコトヲ依テ、政府ノ誠意ノアル所ヲ御了承ヲ願ヒタイ

○澤來太郎君 唯今大藏大臣ノ御演説ニ依リマスレバ、現政府ノ整理節減ト云フモノハ、西園寺内閣當時ノ成案ニ基イテ、ヨリ以上ノ整理節減ヲ爲スト云フ御宣明デアリマス、果シテ然ラバ西園寺内閣ノ當時ノ成案ナルモノハ、ドウ云フ内容ニナシテ居ルモノデアルカ、未ダ是ハ天下ニ公ニセラレナインデアル、其内容ノ大要ヲ承リタイ、聞ク所ニ依レバ西園寺内閣ノ當時ノ成案ナルモノニハ、最モ大切ニ思フベキ陸軍省所管ト云フモノが入シテ居ラスト云フコトヲ聞いて居ル、果シテ然ラバ現政府ノ大削減ヲ加フル餘地ハ十一分ニ存シテ居ル、陸軍省所管ヲ除外スルト云フ意味デアルカ、此點ヲ明確ニ御答アランコトヲ希望致シマス(拍手起ル)

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 御答致シマス、陸軍省ヲ除キマシテ三千七百万圓ト云フ調査ニナシテ居リマス、而シテ陸軍省モ無論節約ヲ致スコトゴザイマスルニ依テ、現内閣ハ大正二年一度ニ於テハソレ以上ノ節約ヲ致スト云フコトヲ明言スルノデアリマス

○小泉又次郎君 私ハ議院ノ神聖ヲ保ツ上ニ於テ、豫算委員長ニ質問致シマス、先程御報告中ニ委員長が辭職ヲシタト云フコトノ御報告がゴザイマシタが、元田君ノ委員長ヲ御辭シニナシタト云フ理由ハ分シテ居リマス、井上君ノ委員長ヲ辭シタト云フコトハ、而モ大切ナル豫算委員會終結ノ日ニ於テ、國民ハ此豫算が如何ニ決定ヲ與ヘラ、テアラウカ、若クハ政府案が通過シタ時分ニハ國民ノ苦痛ハ如何バカリテアルデアラウカト云フヤウニ、熱心ヲ以テ此委員會ヲ歓迎シタノデアリマス、此重大ナル委員會ニ於テ突然而モ重職ナル責任重キ委員長ヲ辭サレタト云フコトハ、何等カノ原因カナクテハラリスト信ブルノデアリマスカラ、此事ヲ承リタイノデアリマス、第二ニ於キマシテ新聞紙ノ傳フルトコロニ依リマスレバ、委員中ニ於キマシテ國務大臣タルトコロノ元田肇君ハ、同シ委員ノニ谷軌秀君ヲ誘拐シタカ、若クハ強迫シタト云フコトガ傳ヘラレテ居リマスガ、果シテ是アリトセバ由々數大事アルノデアリマス、故ニ此事ガアッタカ否ヤト云フコトヲ本員ハ確メタ上ニ於テ、此重大ナル案件ノ質否ヲ決シヤウト云フノゴザイマス(拍手起ル)

(「問フ必要ナシ答フル必要ナシ」又「大ニアル」ト呼フ者アリ)

○澤來太郎君 唯今ノ大藏大臣ノ御答辯ハ大正三年度ノミノコトデアリマスカ、其他ニ付テハドウ云フ御考デアルカ……(「委員長答辯スベシ」ト呼フ者アリ)

○日向輝武君 私ハ質問ヲ發シテ總理大臣閣下ノ御答辯ヲ待シテ居ルノデアリマス、願クハ總理大臣ハ速ニ御答辯アランコトヲ願ヒマス

(「幾ツモ問題ガ出テ居ルカラ整理スベシ」ト呼フ者アリ)

○小泉又次郎君 唯今私ノ質問ハ是非トモ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

(「賛成」又「必要ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 小泉君ノ御質問ノ趣意ハ、能ク議場ニ徹底シタルコト、思ヒ

マス、即チ豫算委員長ニモ能ク聽エテ居ル筈デアリマス、答辯ガアルナラバ必ズ豫算委員長ガスルデアラウト思ヒマスガ、未ダシマセヌ、之ヲ強ニルト云フコトハ別ニ出來マセヌ

○元田肇君 議長

○議長(大岡育造君) 元田肇君

○元田肇君 唯今ノ小泉君ノ……
(「登壇タク」
(「登壇タク」
(拍手起ル)

○元田肇君 甚ダ(「恐れ入ツタカ」ト呼フ者アリ)恐れ入りマスガ、私ハ小泉君ノ御尋ノ事柄ヲ半ハヨリ承リマシタ、今一回ドウカ願ヒクイモノデアリマス、——ドウカ御静カニ

(「良心ノ苛責ヲ如何」ト呼フ者アリ議場騒然)

○議長(大岡育造君) 静肅ニ願ヒマス

○小泉又次郎君 委員長ニ尋ネマシタル第一「ノ要領ハ昨日ノ……」

○元田肇君 第二テハアリマセス、第一ト第二ヲヤッテ下サイ

○小泉又次郎君 第二ノ御問デアリマス、簡單ニ申シマス、昨日ノ委員會ニ於テ國務大臣タルトコロノ元田君ガ、同シ委員ノ三谷軌秀君ニ向シテ贊成ヲシロトカ、反對ヲシロトカトノ誘拐ヲシタトカ、若クハ脅迫ヲシタトカ云フコトガ、新聞紙ニ漏レテ居リマスガ、果シテ是が事實デアルヤ(「ナシ」ト呼フ者アリ)

○元田肇君 御答致シマス、私ハ左様ナコトヲ申シタコトハアリマセス

○元田肇君 御静カニ願ヒマス——御静カニ願ヒマス

○元田肇君 静肅ニ願ヒマス——静肅ニ願ヒマス

○元田肇君 事私ノ一身ノ行動ニ關係致シマスカラシテ、免角ノ御批判ハ諸君ノ御

判断ニ任セマスガ、暫ラク私ノ一言ヲ御聽キ下サルヤウニ願ヒタイト思ヒマス(「白狀シロ」)

「謝罪シロ謝罪シロ」ト呼フ者アリ)私ハ豫算委員長ニ選舉ヲサレテ居リマシタガ、測ラズ

職ヲ奉ズルコトニナリマシタ時ニ、今日ノ成規ニ於キマシテ豫算委員長ノ職ヲ務メテ居テ

テ差支ガナイコト、信シマスルケレドモ、政治道徳ノ上ニ於テ之ヲ辭退致シタ方ガ當然デ

アラウト云フコトヲ信シマシタ、ソレ故ニ私ハ辭退ラシタ位ニ實ハ誠意ヲ表明致シテ居ル

ノデアリマス、昨日私ガ二谷君ニ向シテ贊否ヲ促シタト云フコトニアリマスルガ、是ハ決

シテナインデアリマス、「ノウ」「ヒヤ」と呼フ者アリ)恐ラクバ私ノ傍ニ居ラレタ人

ハ御承知ニナシテ居ルト思フノデアリマス、斯ノ如キ事ハ黨派ノ關係ヲ以テ諸君が御判

斷ニナルベキモノデナイト私ハ存シマス、本員ニ於キマシテハ斷シテソシナコトハアリマセス

(拍手起ル「ノウ」「ト呼フ者アリ」)

(此時鬨言ヲ求ム者多シ議場騒然)

○西村丹治郎君 唯今ノ御辯明ニ對シテ更ニ質問ヲ致シタイト思ヒマス

○増田義一君 議長々々

○議長(大岡育造君) 増田君——増田君——増田義一君カラ發言ノ通告ガアリマ

シタガ、唯今ハ豫算ニ關スル質問應答ノ……

○増田義一君 議事ノ進行ニ關スルコトアリマス

○議長(大岡育造君) 議事ノ進行ニ關スル事ナラ許シマス

○議長(大岡育造君) 議事ノ進行ニ關スル事ナラ許シマス

(「登壇々々」ト呼フ者多シ)

(增田義一君登壇)

(拍手起ル)

(拍手起ル)

○増田義一君 諸君、諸君ト共ニ此帝國議會ノ神聖ヲ保ツタメニ我輩ハ一言致シマ

ス、昨日ノ衆議院豫算委員會ニ於テ重大事件が出來シタノデアリマス(「ヒヤ」「何

ニモ出來シテ居リマセス」ト呼フ者アリ)何デアルカト云へ昨日ノ豫算委員會ハ所謂關

ケ原ノ戰テアル、一票ノ勝敗テ以テ運命が極マル大切ナ場合ニ於テ、豫算委員ノ一人

三谷軌秀が……(何ヲ言シテ居ルノダ)「馬鹿」問題外豫算ニ關係シテ居ナイト呼
フ者アリ)

(議場騒然)

○議長(大岡育造君) 御静カニ願ヒマス——静肅ニ願ヒマス

○増田義一君 フレハ此豫算問題ニ關係が深イノデアリマス、ソレデ二谷君ガ最初早

速案ノ政府へ豫算ヲ返上スル案ニ起立セラレタノデアル、然ルニ國務大臣アルトコロノ

元田肇君ガアス——元田肇君が議席ヲ離レテ(「雑誌ノ廣告ラスルナ」ト呼フ者アリ)二

谷君ノ議席ニ行クテ何カ私語セラレルト、忽チ二谷君ガ豹變サレタノデアリマス

○議長(大岡育造君) 増田君——増田君……

(「問題外」ヤレ「ヤレ」ト呼フ者アリ議場騒然)

○議長(大岡育造君) 静肅ニ願ヒマス、増田君——増田君ニ發言ヲ許シタノハ議事

ノ進行ニ關スル云フコトデアツタノデ許シタノデアリマス……

○議長(大岡育造君) 御待チ下サイ、議事ノ進行ニ關スルコトヲ唯今マテノ所ア一言

モ申シテ居リマセス、議事ノ進行ノ事ニアラザレバ發言ハ許シマセス

(「ヤレ」「ヤレ」ト呼フ者アリ議場騒然)

○増田義一君 ソレテ國務大臣タルトコロノ元田君ハ、昨日早速君ノ案ニ贊シタトコ

ロノハヲ俄カニ原案ニ贊成セシメタト云フコトニ付テ、如何ナルコトヲ言ハレタノデアルカ、

元田君ハ如何ナルコトヲ二谷君ニ言ハレタカ、ソレヲ答辯シテ貴ヒタイ(拍手起ル)(「何カ

議事ノ進行カ」懲罰委員ニ附セ)「言ハヌテモ皆知シテ居ル」ト呼フ者アリ)

○小泉又次郎君 唯今元田君ノ……(「登壇々々」ト呼フ者多シ)簡単デアリマス

カク……(「登壇々々」ト呼フ者アリ)

(小泉又次郎君登壇)

○小泉又次郎君 唯今元田君ノ御説明ハ、私ノ質問ニ對シテ要點ヲ得テ居ラヌノア

リマスル——要領ヲ得テ居ラヌノデアリマス、重ネテ(「誰レニ質問シタノダ」ト呼フ者ア

リ)重ネテ質問致シマス(「委員長ニ質問シタノダヨ」ト呼フ者アリ)委員長ニ質問シタノ

デアル(「元田君ノ答辯デナイ」ト呼フ者アリ)元田君ノ答辯テアル、元田君ノ答辯ニ對

シテ云フノナル、元田君ハ新聞紙ノ傳フルガ如ク果シテ其事實カナイト云フノ御答辯

デアリマスルガ(「然リ然リ」ト呼フ者アリ)私ハ假リニ是ガ無イト致シマス——假リニ是ガ

無イト致シマス、而シテ元田君ハ自席ヨリ二谷軌秀君ノ席ニ行クテ何カ耳語シタコトノ

アルカ否ヤ更ニ御尋シタノデアル、果シテ是アリトスレバ由々シキ大事アルト思フノデア

ル(拍手起ル「必要ナシ必要ナシ」ト呼フ者アリ議場騒然)

(奥繁三郎君登壇)

(議長)

(奥繁三郎君)

(「必要ナシ」「登壇々々」「議聽々々」ト呼フ者アリ議場騒然)

○奥繁三郎君 小泉君カラ委員長ニ御尋ニアリマスガ、實ハ豫算總會議ノ際デ、マア

答ヘルノモ時間潰シト思シテ慎シテ居リマシタガ、併シ是ハ答ヘタ方が宜イカト考ヘマスカ

ラ答ヘマス、井上君が辭セラレマシタコトハ(議場騒然)ヤカマシケレバ答ヘヌデモ宜イ

○議長(大岡育造君) 静肅ニ願ヒマス

○奥谷第三郎君 井上君が辭セラレマシタル理由ハ速記録ニ依テ遺漏ナク諸君ニ御報道サレチ居リマスカラ、ソレテ御了承ヲ題ヒマス、ソレカラ元田君云々ノコトハ、六十二名ノ委員諸君ノ動作總テラ委員長が見テ居ルコトモ出來ナイ、サリナガラ甲ノ委員ガ乙ノ委員ニ對シテ私語ヲサレルコトハ往々アルノテ、ソレヲ委員長ハ一々制スルコトモ相成リマセス、而シテ其際元田君ト谷君ト私話サレタコトハ日據致シマセナシダ是テ御了承ヲ願ヒマス(拍手起ル)

○小泉又次郎君 更ニ御尋致シマス、委員が互ニ耳語スルコトハ往々アルノアルカラ、委員長ハソレヲ認メナイト云フノ御答辯アリマシタガ、普通ノ委員ト違テ國務大臣ヲ兼タル委員ニアリマスカラ、元田君御自身ノ御辯明ヲ願セタイト恩ヒマス(「答辯ノ必要ナシ」と呼フ者アリ)

○澤來太郎君 本員ガ質問ヲ試ミマスト云フト、何ダカ大藏大臣ガ……

〔分ラス〕(登壇)ト呼フ者アリ

(澤來太郎君登壇)

○澤來太郎君 質問者ニ對シテ徹底スル程ノ御答辯ナク、直ゲ御席ニ御著ニナルヤウニ私大見受ケル、本員ハ徒ニ質問スルモノニ非ズシテ、本員ノ問フ所ニ副フ所ノ答辯ガアルナラバ、私ハ之ニ對シテ賛成スルニ躊躇セヌモノデアルケレドモ、其答フル所、其問ニ反スルが如キコトナレバ、更ニ一層ノ反對ヲ試ミントスルモノアル、唯今大藏大臣ヨリノ御答ヲ拜聴致シマスルノニ、單ニ大正三年度ヨリ云々ト私ハ聽キマシタ、然ラバ大正二年度ニ於テハドウナサル御考アルカ、或ハ私ノ聽漏シガアタカモ知レマセヌケレドモ、本員ノ聞ク所ニ依テハ大正二年度ヨリト外御答三ナラヌヤウニ聽イテ居ル(「サウデナイ」ト呼フ者アリ)サウアナケレバサウデナイト云フ御答ヲ欲シ、尤モ本員ノ平生意ニ介シテ居ル所ノ陸軍省所管ニ對シテモ、同様ノ整理節減ヲ加ヘルト云フ御答辯ハ本員甚ダ満足スル所ニアリマス、若シ大藏大臣ノ御答辯ガ大正二年度ヨリシテ、サウシテ大正三年度ニ於テハ西園寺内閣ノ成案ニ基イテ、ヨリ以上ノ節減ヲ加ヘルト云フノアルナラバ、此點ニ於テモ私ハ大満足ヲ表スルモノアル、ケレドモ此二年度ヨリ始マルトスルナラバ、二年一度ニ於テハ凡ツ是位ノ整理節約ヲ爲ス考アルト云フコトヲ何故ニ明白ニ御答ニナラレヌノアルカ、甚ダ私ハ了解ニ苦ム譯アリマス、就キマシテハ此點ニ付テ更ニ御答アラシコトヲ望ム次第アリマス(拍手起ル)

(大藏大臣男爵高橋是清君登壇)

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 先刻澤君ノ御質問ニ答ヘマシタルノハ、唯今此處テ澤君が御述ニナツク如クデ、大ナル整理ハ二年度ノ豫算ニ於テ必ズ現ハスト云フ、而シテ二年度ニ於テ節約スル所ノ金額ヲ何故言ヘヌカト云フ最後ノ御尋テアルヤウニ承知致シマス、是ハ度々申上ゲマシタル通り、西園寺内閣ニ於テ二千七百万圓ノ節約ノ整理案ハ出來テ居リマス、出來テ居リマスガ其整理案ト相伴フテ豫算ノ編成が出來テ居ラスガ故ニ、ソレダケノモノヲ確ニ此處ニ二年度ヨリ剩スト云フコトノ御請合が出來ナイノアリマス、私ハ責任ヲ重ンズルが故ニ金額ヲ述ベヌミデアル、精神ニ於キマシテハ出來得ルダケ今日ノ豫算編成ノ儘ニ於テモ、西園寺内閣ノ成案ニ基イテ出來得ルダケノ節約ヲ努ムルコトゾサイマス、此誠意ノ在ル所ヲ御諒承ヲ願ヒマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 早速整爾君
○小泉又次郎君 元田君ヨリ是非トモ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレハ元田君が自席ヲ離レテ二谷君ノ席ニ行ヒタカ否ト云フコトダケノ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス(「無用々々」「必要ナシ」と呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 早速整爾君
〔早速整爾君登壇〕

○早速整爾君 諸君、私ハ一ノ動議ヲ提出致シタノデアリマス、國民ノ輿論ヲ尊重スル稱スル所ノ現内閣、此現内閣ニ對シテ反省ヲ促サント欲スルモノニアリマス、私ノ動議ハ「將來ノ財政計畫ニ關スル大方針定マラバシテ不可實行的ノ豫算案ヲ提出シ以テ一時ノ苟合セントス政府ノ無責任モ亦甚シト云ハザルベカラズ、依テ茲ニ更ニ實行的ノ豫算ヲ編成セシメンガ爲メ一切ノ案ヲ返附スベシ而シテ新タニ提出スベキ豫算ヲ要ス」此動議ニアリマス、財政ノ整理が必要アルト云フコトハ、固ヨリ多言旨スルマデモナインデオサイマス、併シ此問題ハ實ニ今日ニ於テハ切迫ヲ致シテ居ル問題デアル、私ハ財政ノ整理ハ實ニ一日ヲ争フコロノ緊急ナル問題テアルト考ヘテ居ルノアリマス、國民モ政府モ共ニ困難ノ極ニ達シテ居ル今日テゴザイマスカラ、此財政整理ノ問題ハ一日モ早ク之ヲ解決フシナケレバナラスト考ヘテ居ル、即チ現日本内閣モ此財政整理ノ必要ヲ認メラレテ、過日本會議ニ於キマシテモ總理大臣ヨリ其財政整理ト云フコトハ、既ニ御宣告ニ相成テ居ル、勿論現内閣モ財政整理ノ必要ハ之ヲ御認メニナッテ居ルト私ハ思ジテ居ル、然ルニ此財政整理ノ必要ヲ認メ之ヲ議場ニ宣言シナガラ、政府が此財政整理ヲ斷行ラスルトコロノ誠意ヲ有シテ居ラナイ、是ガ私が政府ニ向シテ反省ヲ求メントスルトコロノ趣意テゴザイマスル、其財政整理ヲ断行スルノ誠意ガナイト云トハ、論ヨリ證據、本日議題ニ上ツテ居ラムスルトコロノ此豫算ト云フモノガ、實ニ政府ノ誠意ナキコトヲ證據立テ、居ルノアル、此豫算ハ唯讀會ニ向シテ盲從ヲ強ニルトコロノ豫算ヲゴザイマシテ、私が管ニシク申スマデモナク、全ク實行ノ出來ナイトコロノ豫算アル、又政府ニ於キマシテモノラ实行スルノ意思ハナイ、即チ實行ノ意思ナキコロノ豫算デアルト云フコトハ、勿論明カデアル、實行ノ出來ナイトコロノ豫算ハ、全ク是ハ虛偽ノ豫算アル、政府ハ國民ヲ欺キ且自ラ欺イテ此虛偽ノ豫算ヲ提出セラレタモノト斷言ヨリシナケレバナラズ、私ハ此豫算ヲ以テ實ニ無方針ノ豫算ナリト斷言ラスル、無責任ノ豫算ナリト斷言ラスル(拍手スル者アリ)危険極マル豫算ナリト斷言ラシタイト思フノデアリマス、實ニ世界無比實行ノ出來ナイ豫算ヲ出シテ讀會ニ向シテ直從ヲ強ニルト云フコトハ、立憲ヲ標榜スルトコロノ政府トシテ果シテ爲シ得ルトコロゴザイマセウカ、私ハ世界ニ例ノナイ非立憲ノ極度ナルト断言ラ致サウト思ノアル(「修正案モ反對テセウネ」と呼フ者アリ)政府ハ此豫算ヲ提出スルニ當ツテ、豫算ヲ査定スルノ時日ガニカツク、時日ガナカツト云フコトヲ口實ト致シテ、即チ此亂暴ナル豫算ヲ提出致シタノデゴザイマス、勿論内閣組織當時ノ事情ハ吾々之ヲ認メナリ者モゴザイマセヌケレドモ、併ナガラ政府ニ豫算ヲ修正スル誠意ガゴザイマスレバ、是ハ決シテ出來ナイコトデハナイ、決シテ出來ナイコトデハナイ、能ハザルニ非ズ爲サザルナリ、政府ニ誠意が無ケレバコソ此豫算ニ向シテ修正ヲ加ヘルコトヲ敢テシナカツタノデアルト私ハ思フ、況ヤ憲法

ノ前ニハ徒ニ此事情論ヲ容シナ、法律ノ前ニハ事情論ヲ許サナイ、内閣組織當時ニ時日が足ラナカツタ云フ事情ノタメニ、斯カル危険極マル豫算ヲ提出スルト云フコトハ、ドコマデモ政府ノ無責任ヲ表白シテ居ルモノト私ハ斷言ヲ致サウト思フノデアル、ソレゴザイマスルカラ總理大臣が財政ノ整理ヲ宣言ヲセラレタ、其御宣言ハ全ク空言アル、少シモ事實ノ上ニ之ヲ現ハスコトが出來ナイト云フ結果ニナシテ居ル、假ニ一步ヲ讓リマシテ豫算ノ編成が間ニ合ハナカツタ云フ此事情ニ向シテ、吾々が寛大ノ考ヲ以テ見ルト致シマシテモ、然ラバ則チ政府ハ飽マデモ自分ノ方針トシテ居ルトコロノ財政上ニ關スル計畫、竝ニ之ニ關スル抱負ト云フモノヲ吾々ニ向シテ示サナケレバナラヌノデアル(「幾ラ言ウテモ解ラナイノダ」ト呼フ者アリ)紙ノ上ノ豫算ハ縱シ如何ニナシテ居シテモ、政府が其抱負ヲ吾々ニ向シテ語ル、誠意ヲ以テ吾々ニ之ヲ告タルト云フコトニ相成レバ、吾々ハ當政府ノ今日ノ處置ヲ怨スルトコロノ餘地ガアルノデアル、然ルニ本會議ニ於キマシテモ、或ハ豫算委員會ニ於キマシテモ、各分科會等ニ於キマシテモ、政府ノ説明ト云フモノハ全ク要領ヲ得テ居ラナイ、總テノ委員ノ質問ニ對シマシテ總理大臣竝ニ大藏大臣ノ答辯ト云フモノハ、何事ニ付テモ江漢トシテ捕捉スルトコロラ知ラズ、唯一時ラゴマカセバソレデ宜シト云フ御答辯トヨリ外ニハ受取レナイノデアル(「ロヤー、ト呼フ者アリ)將來ノ財政計畫ニ付テ御尋ラスレバ、將來ノコトニ付テモ唯ボンヤリトシタ答ラナスノミデアツテ、實際ニ於テ具體的ノ答辯ハ與ヘラレナイ、行政ノ整理ヲ如何ヤウニスルカ、之ニ付テモ具體的ノ御答ハナインアル、或ハ國防問題ニ付テモ、民間ニ對スル經濟策ニ付テモ、公債ノ政略ニ付テモ、亦稅制整理ノ問題ニ付テモ、殆ド政府ハ不得要領ノ答辯ラナシテ吾々議員ヲゴマカサントシテ居ルト云フ有様ニナシテ居ルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラ、豫算委員會等ニ於テ、再ニ再四繰返シテ質問ヲ致シテ得タルトコロハ、諸君が御覽ノ如キ大藏大臣ノ傲慢不遜ノ態度、而シテ議員ヲ輕蔑スルトコロノ態度、是等即チ豫算ノ總會ニ於テ得タルトコロノモノデアル、而シテ吾々ノ質問ニ對スル答辯ハ全ク曖昧模糊デアツテ、真ニ要領ヲ得ルコトが出來ナカツタノデアリマス、而シテ極度ノ難詰ニ遇ツタ時バ、先刻大藏大臣が此席テ答辯セラレタル如ク、成ベクヤル積リテアル、節約モ努力積リテアル、整理モ努力積リテアルト云フ御答ハ、吾々承ルコトが出來タノデアル、

精神が無イノデアル、即チ全ク此財政ヲ整理スルトコロノ精神ト云フモノニ缺ケテ居ルト云フヲ言ハザルヲ得ナイ、ソレデゴザイマスカラ若シ何カ政府ニ於テ計畫ガ有リト致シマスレバ、其計畫ハ全ク姑息ナル計畫繚緒糊塗ニ過ギナイトコロノ計畫デゴザイマシテ、施政ノ方針トシテ財政ノ上ニ大整理ヲ加ヘルト云フコトノ精神ト云フモノハ、全ク缺ケテ居ルト断言スルコトが出來ルノデアル、國民ノ輿論ヲ尊重スルノ實、果シテ何レニ在リマスカ、立憲的ノ行動ヲ執ルト云フ精神ガ果シテ何レニ在リマスカ、私ハ輿論ヲ尊重スルト稱スルトコロノ政府トシテ、誠ニ言語道斷ナル仕打テアルト断言シタイ、是ヨリ非立憲ノ甚シキモノハ無イ、此點ニ於テハ現内閣ハ憲法政治ト兩立スルコトハ出來ナイノデアル、山本内閣ハ初メテ組織セラレテ、斯ノ如キ無方針ナル無責任極マルコロノ仕打ラスルト致シマスレバ、誠ニ御氣ノ毒ナガラ山本内閣ハ組織ノ當初カラ非常ナル恥辱

デアル、世ノ中ニ向シテ恥ゾベキ行爲ヲ爲シテ居ルモノト斷言セザルヲ得ヌ、又與黨ノ政友會ノ諸君ガ、斯ノ如キ内閣ノ御用ヲ勤メルノハ(議場騒然)一大活潑デアルト私ハ思フ、政府ハ政府ヲ信シテ萬事ヲ任セテ吳レロト云フ如キ意見ヲ洩シテ居ルガ、諸君、吾々ハ如何ニシテ斯ノ如キ内閣ヲ信任スルコトが出來ルデゴザイマセウ、無方針ナル、無責任ナル、又誠意無キ内閣ニ對シテドウシテ吾々ハ信任ヲ拂フコトが出來ルデゴザイマセウカ、議員ト致シテハ断ジテ斯ノ如キ内閣ニ盲從スルコトハ許サレナイノデアル(議場騒然)

○議長(大岡育造君) 静肅ニ……

○早速整爾君 斯ノ如キ場合ニ當リマシテハ寧ロ此豫算ヲ否決スルト云フコトハ當然ノ結果デアル、議會ニ向シテ盲從ヲ強ユルト云フコトハ即チ議會ヲ侮辱スルノ甚シキモノデアル、議會ノ協賛權ヲ侮辱スルモノデアルト言ハズバナラヌ、政友會ノ諸君が如何ニ御用ヲ勤メラレバトテ、到底此豫算ヲ丸呑ニスルト云フコトハ果シテ何事テアルカ、(拍手起ル議場騒然)私ハ斯、如キ理由ノ下ニ前申シマシタル如キ動議ヲ提出致シマシテ、此豫算ヲ政府ニ返付スル——適當ノ修正ヲ加ヘテ更ニ之ヲ提出スペシト云フ意見ヲ持テ居ルノデアリマス、「大愚論ナリ」と呼フ者アリ)原案ニ反對、委員長ノ報告ニ反對、此理由ノ下ニ若シ私ノ此ノ動議が否決セラレマスナラバ、私ハ更ニ他ノ修正案ニ付テ其適當ナルモノニ對シテハ之ニ同意ヲスルト云フコトヲ辭セナインノデアリマス

○議長(大岡育造君) 奥繁二郎君

(奥繁二郎君登壇)

○奥繁二郎君 諸君、今早速君ハ此豫算ヲ返上スルト云フ意見ヲ提出セラレマシタガ、而シテ其理由トシテ數百言陳述サレマシタガ格別ナコトハ無イ、殆ド同シ言ヲ繰返シ言葉ヲ換へテ言ハレタニ過ギナイ、而シテ寧ロ此山本内閣ハ信任シナカラ豫算ヲ不成立ニ歸セシメタラ宜カラウ、是ダケが理由デアツノデアル、此理由ヲ説明スレバ、斯ウナルノデアル、此豫算が不成立ニナレバ前年度ノ豫算執行サレルコトニナル、サスレバ茲ニ海軍ノ勢力が補充ト云フコトが無クナルト「巴奈馬」運河開通ノタメニ米國ノ博覽會ニ對シテ日本が出品シナイト云フコトニナルノデアル、是ダケが違フノデアル、諸君、實際ハ是ダケが違フノデアル、海軍ノ勢力が補充スルト云フコトハ、是ハ國民ノ聲ナルノデアル、曾テハ大石君が國民黨ヲ代表シテ豫算委員會ニ絶叫サレタ問題デアル、政友會モ多年主張シテ居ルノデアル、又新政黨ノ方モ贊成サレテ居ルノデアル、此海軍ノ勢力補充ト云フ事モ止メルト云フノデアル、我親善ナル同盟國亞米利加ニ於テ「巴奈馬」運河ノ開通ヲ紀念シテ、桑港ニ於テ博覽會ヲヤルノデアル、諸君此博覽會ヲヤル時ニ於テ帝國ガ之ニ同情ヲ表シ、大ニ力ヲ添ヘルト云フコトが、此豫算ニ有ルノデアリマス(「門違ヒ」と呼フ者アリ)此豫算ヲ不成立ニ歸セヤウスルノデアル、決シテ門違ヒテハナイ、此豫算ヲ返上シテ不成立ニ歸セシメヤウト云フ早速君ノ意見ハ是デアル、而モ斯ノ如キ意見ガ實業家ヲ代表スル無所屬同志會ヨリ出ルトハ實ニ思ヒキヤノコトデアル、早速君ノ意見ハ要スルニ之ニ過ギナイ、故ニ此豫算ヲ返上スルト云フヤウナ無責任ナルコトヲ表スル意見ニハ、吾々絶對ニ反對デアリマス、吾々共ハ此豫算ヲ審議シ此豫算ヲ適當ト信シテ居リマスカラ、之ヲ贊成セント欲スルモノデゴザイマス

○議長(大岡育造君) 豫メ茲ニ議事ノ進行ニ付テ、諸君ノ御注意ノ爲ニ宣言ヲ致シテ置カウト思ヒマス、豫算案ニ付テハ御聞及ノ通り修正案が尙各派ヨリ出テ居リマス、

而シテ唯今早速整爾君ノ陳述セラレマシタル案ハ、豫算ヲ返上スルト云フノデアリマスカフ、シラ先決問題ト見タノデアリマス、故ニ此案ノ賛否ヲ先づ極メテ、其結果ニ依ツテ他ノ修正案ノ進行ニ移リタイト思フノデアリマス

○議長(大岡育造君) 之ニ御異議ガナケレバ、先づ早速整爾君ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數
〔是ガ國論カ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(大岡育造君) 少數デアリマス、消滅ヲシマシタ——尙御注意ノ爲ニ申シマス、各派ヨリ提出セラレタル豫算修正案ハ、一應提出者ノ説明ヲ順次ニ聞キマシテ、其後ニ反対論ニ發言ヲ許ス順序ヲ取リマスカラ、左様御了承ヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 大養毅君

〔大養毅君登壇〕

○大養毅君 私ハ此豫算ニ對シテ修正ノ意見ヲ提出致シマス、此修正意見ハ奥委員長カラ數字ハ既ニ御説明ニナリマシタガ、尙重ネテ此處ニ申述ベテ置キマス、總額が九千三百四十六万圓、端下ハ切棄テマス、其中ニ經常部が三千九百六十八万圓、臨時部が三千四百八十八万圓、特別會計ガ千八百九十一万圓、大數ダケ舉ゲマス、ソレカラ其外ニ六千六百五十九万八千圓、此ノ分ハ造幣局、專賣局、帝國鐵道、朝鮮事業公債、東京砲兵工廠ト云フヤウナ種類デアリマス、製鐵所モ入シテ居リマス、是ハ總テ此所ニ書面ヲ出しシテ置キマシタカラ、ソレニ委シク記シテアリマスノミナラズ、此ノ細目ノ討論ノ場合ニナシテハ調査ノ主任タル同僚カラ細カイ説明ヲ致シマス、ソレ故ニ私ハ之ヲ提出致シマシタ大體ニ就テ意見ヲ述ベマス、先帝ノ御崩御ニナリマシタ後陵土未ダ乾カザル間ニ於テ政治上ノ紛争ノ爲ニ、西園寺内閣倒レ、又續イテ桂内閣倒レ、斯ヤウナ紛擾ヲ重ヌタル後ニ又不幸ニシテ此場合此豫算ノ問題デ、現内閣ト衝突スルト云フコトハ、吾々ノ最ニ恐懼最モ憂慮ニ堪ヘナイ事柄デアリマスガ、併ナガラ一面カラ申シマスレバ、先帝ノ御遺業ヲ大成スルガ爲ニ即チ大正ノ新シイ御世ニ於テ、第一ニ大改革ヲ加ヘルト云フガ爲ニハ、此紛擾モ餘儀ナイ次第ト考ヘルノデアリマス(拍手起ル)勿論山本伯ガ名譽アル經歷光輝アル軍功ヲ積マレタ其地位カラシテ、此最モ時局ノ紛糾シタル困難ナル間ニ立タルト云フ事ニ就テハ、無論或抱負ヲ以テ出ラレテ居ルト云フコトハ私ハ認ムルノアリマス、ソレ故ニ無論大困難アル、併ナガラ此大困難ノ際ニ、私共ヨリ見ル所ニ依レバマダ餘程御決心ガ足ラヌノデハナイカ、此際ニハ非常ナル大奮發ハアラウ、吾々モ思シテ居タノデアル、吾々モ中ニハ或ハ穩ナラヌカト感ジタモノガアル、併ニアラズンベ、逆モ大改革ハ出來ナインデアル、ソレ故ニ此案ハ細目ヲ示シテ居リマス

ガ、多少過激ニ瓦ツテ居ルト云フコトハ無論ノコトデアル、殊ニ行政ノ局面ニ當ラレタル人ト、行政監督ノ地位ニアル吾々ノ見ル所トハ無論齟齬シテ居ルデアラウト思フカラ、此情弊ヲ打破ラナケレバ、ドウシテモ新ラシイ意味アル政治ハ出來スト云フコトハ、各派ヲ通ジテ是ハ御同意ニアラウト私ハ考ヘルノデアル(拍手起ル)ソコテ一番吾々ガ憂慮ニ堪ヘヌ、ソレ故ニ屢々質問モ發シマシタガ、今日財政ノ困難從テ經濟上ニ及ボス悪影響ノ根本ハ何デアルカト言ヘバ、即チ軍備ノ問題デアル、此根本ノ問題ガ解決セラレナケレバ、如何ナル財政家が出来ヤウト雖モ速キ之ヲ整理スルコトハ出来ナイノデアル、ソレ故ニ今日ノミナラズ是マテノ政府ガ互ニ矛盾シタ政略ヲ取テ居ラレルノデアル、何ガ矛盾シテ居ルカト言ヘバ、一面ニ就テハ龐大ナル軍備、若シ露骨ノ言葉テ申セバ無方針ナル軍備、統一ヲ缺イテ居ル軍備ノ爲メニ一方ニハ金が要ル、金が要ルガ爲ニハ租稅ヲ誅求スル、而シテ一面ニハ農商務其外ニ大藏ハ何ヲ獎勵シテ居ラレルカト言ヘバ、輸出ノ獎勵、商工業ノ獎勵、一方ニハ租稅ヲ誅求シ、生産費ヲ高クスルト云フ政略ヲ餘儀ナク取ラレテ、而シテ一面ニ商工業者ノ背後ヲ鞭撻テ海外ノ貿易ニ從事シロ、輸出ヲ增加シロ、正貨ヲ入レロ、互ニ行政各部ハ矛盾シタル政略ヲ取ラレタト云フ根本モ何デアルカト言ヘバ、此軍備ノ統一ヲ缺イテ居ル計畫デアル、ソコテ此軍備ノ問題ニ就テハ總理大臣モ多分御困リテアラウト思ヒマス、既ニ御答ノ中ニハ計畫ト實行トハ違フト、私ハ總理大臣ニ求メルニ總理大臣ノ——政治家タル總理大臣、海軍大將デハナイ、軍事參議官デハナイ、總理大臣ハ我帝國ノ平和ヲ維持スルタメニハ、國防ニ於テハドウ云フ政略ヲ取ラレルカ、四圍ノ事情ト財政ノ關係カラ生ズルト仰セラレマシタガ、四圍ノ事情ハ他動的ニモ起ルノデアル、又帝國ノ今日ノ力、今日ノ地位カラ云ヘバ、四圍ノ事情ヲ變化サスベキ程ノ力アルモノハ私ハナイト思フノデアリマス(拍手起ル)ソレ故ニ四圍ノ事情が自然如何ニアラウガ、又コチラが如何ニ働くト云フ外交ノ根本ヲ、何所ニカ考ヲ盡シテ居ラバ、内部ニ定シタル困難ナル間ニ立タルト云フ事ニ就テハ、無論或抱負ヲ以テ出ラレテ居ルト云フコトハ私ハ認ムルノアリマス、又明年ニモ足ラス、明後年ニモ足ラス、恐らくハ之ヲ定メテ居ラスノデハナイカ、是が定マラナケレバ財政經濟ニ及ボススルト申シテモ、一年二年ノ中ニハ大變化ガ今日ニアラウトハ諸君が御考ニナラムノナイノデアル、ソレテ之ヲ御定メニナッタナラバ、吾々ノ質問ニ對シテモサウ御苦シイコトハナイ皆デアル、恐ラクハ之ヲ定メテ居ラスノデハナイカ、是が定マラナケレバ財政經濟ニ及ボストコロノ惡影響ノ根本ハ去ラナイノデアリマス(拍手起ル)所テ海軍ト陸軍トノ不統一ト云フコトノ質問ガ、ドナタカラカ出マシタ、不統一デハナイ戰時ヲ見ロト云ハル、ガ、成程戰時ニ於テハ一致ヲ保タレタ、併ナガラ戰時ニ總アガ一致スルト云フコトハ、獨リ海軍陸軍ノミナラズ、我國民ノ特性デアル(拍手起ル)平素ハ何デアルカ、平素ハ果シテ戰時ノ如

タ、海軍ト陸軍ト競争スルト云フ意味ハ全クナイノデアルカ、何ト解消サレヤウガ世間ハ左様ニハ認メナイノデアル、ソコテ此ノ競争ヨリ生ズルトコロノ後來海軍ニ増ストコロノ金ハ、頃ヲ出シテ居ルハ六百万圓アルガ、先ニ行ッテハ幾ラ出ルノデアル、三億四千万カニ億五千萬圓ト云フ高ニ達スルテハナイカ、一箇師團ト云フモノが出来タガ、其奥ニ陸軍當局者ハ何ヲ持シテ居ラレル、私ニ一箇師團デハ止マラスト思フ、二箇師團モ宜シイ其次ニハ何箇師團カ出ルカ、若シ四圍ノ狀態カラ云ヘバ、恐ラク四圍情勢ハ段々變化シツ、アル、鐵道モ敷カレル、總テノ設備が變化スル、此變化シツ、行クトコロノ所謂四圍ノ事情ノ變化ニ從シテヤルト云フナラバ、何十箇ノ師團ヲモ備ヘナケレバナラヌ、是ガ適當デアルカ、右ニモ斯様ナル金ノ要ル計畫ヲ爲シ、左ニモ金ノ要ル計畫ヲサレヤウト云フノデハ、此ノ貧弱ナル日本國民ハソレニ應ズル力ハナイノデアル、若シ其力ガ無イトスレバ、ドチラニカ此ノ外交ノ上テ寧口外交ガト云フヨリ日本ノ立脚點、帝國ノ方向ヲ何レニ定メルカト云フ大方針ガ定マタナラバ、吾ミノ御問申ス質問ニハ政治家トシテ御答ハサウ困難デハナイト考ヘル、(拍手起ル)ソレ故斯様ナル根本ヲ第一ニ御定メニナシテ、サウシテ經費節減ト云フコトニ御掛ニナレバ、左様ニ困難トハ感ジナイ、吾ミハ斯様ニ申シテモ陸軍ヲ忌ム者モナイ、海軍ヲ忌ム者モナイノデアリマス、勿論現在帝國ノ取シテ居ルトコロノ地位、並ニ帝國ノ地位カラシテ東方ノ平和ヲ何處マテモ維持スルト云フ大責任ヲ盡スト云フ上ニ於テハ、相當ノ兵備ト云フモノ、必要、即チ平和ノ維持ノ兵備ノ必要ト云フコトハ、私ハ陸軍當局者ニモ、海軍當局者ニモ、其考ハ讓ラヌ積リデアリマス、ソレ故ニ比較的少ナイ金ヲ以テ比較的戰時ニ有效ナル戰闘力ヲ維持スルト云フコトノ一點ニ於テハ、獨リ私ノミナフ日本國民ハ悅シテ基金ニ應ズルアラウト思フ(拍手起ル)ソレニ應ゼサセヤウトナサルニハ北ニモ南ニモ東ニモ西ニモ、完全ニ總アノ方面ニ向シテ武力ヲ備ヘヤウト云フ御計畫ア、餘り筋道ノ多イ餘リ方針ノ多イ計畫ヲ一方ニ固メラレルト云フコトニナラナケレバ、逆モ大改革ハ出來ナイ、若シコレヤラウトスルナラバ私共ノ舉ゲテ居ル計畫——細目ニ至シテハ無暴ノヤウチコトモアラウ、併ナガラ此位ノ金額ヲ叩キ破ルノハ何デモナイ、ソレテドウ云フ理想ヲ持シテ居ルカト云ヘバ、要スルニモト簡易ノ政策、繁文ヲ省イタル簡易ナル政策ニ御掛ニナレバ、創業的ノ事業ノ執軍備、即チ戰時ノ戰鬪力ハ何時モ此金ノ中ヨリ生ジテ來ルトスウ考ヘルノデアリマス、ソレ故ニ細目ニ付テ御不同意アルナラバ、ドウカ公平ニ冷靜ニ、互ニ研究査定致シタイト考ヘル、此一點ニ於テ私ハ一切黨派ト云フ考ハ持タナイ、黨派ト云フ考ヲ持チマセヌ一つノ證據ハ、吾ミガ根本ノ問題ニ於テ相容レザルトコロノ新政黨、即チ立憲同志會、根本ノ問題ニ於テハ相容レザル政黨、未來ト雖モ殆ド兩立出來ナイト云フ政黨ト雖モ、金額が似テ居ルナラバニモ吾ミハ同意シテ居ルノデアリマス、願クハ諸君ハ一切ノ感情一切ノ黨派心ヲ棄テ御助ケナサル山本内閣アルナラバ、モウ一步進シテ之ニ同意ラサレルト云フコトノ御動キヲ願ヒタノデアル(拍手起ル)

○議長(大岡育造君)

武富時敏君

(拍手起ル)

○議長(大岡育造君)

武富時敏君

(拍手起ル)

(武富時敏君登壇)

○武富時敏君 吾ミハ政府提出ノ豫算ヲ何ト審査ヲ致シマシテモ此儘ニ通過スルコトハ出來マセヌニ依ツテ、御承知ノ通リニ修正案ヲ提出シテ居ルノデゴザリマス、ソレデ先づ修正ノ大要ヲ茲ニ説明シテ置クノ必要ヲ感シマシタ、其修正ノ大要ハ一般會計ノ歳入ニ於テ減ズルノガ一千七十一万八千二百四十二圓、歳出ノ減ズルノガ四千七百一十四万五千八百一十六圓——ア、是ハ間違ヒマシタ、今ノハ臨時部ノ金額デゴザイマシテ、經常部ガ二千三百九十五万九千九十二圓、臨時部ノ削減が今申シマシタ四千七百二十四万餘デアリマス、合セテ七千百二十万四千九百十八圓、是ダケガ一般會計ノ歲出ニ於テ修正減ニナルノデアリマス、此外ノ特別會計ニ於テモ修正案ヲ提出シテアルノハ御承知ノ通リテゴザイマスルガ、是ニモ多少ノ削減金額が現ハレテ居リマス、併ナラ此特別會計ハ御承知ノ通リニ一般會計ト種々ノ關係ヲ持シテ居リマスルカラ、吾ミが修正致シマシタル中、鐵道特別會計ノ外ニ各特別會計ハ一般會計ノ修正ニ伴フタル關係上然ラザルフ得ザルモノニ限ルノデアリマス、ソコテ此特別會計ニ於テ削減シタ金額ヲ以テ、一般會計ニ於テ削減シタル金額ト加算シテ其數ヲ見ルコトが出來マセヌ、特別會計ノ削減金額ハ大分此一般會計ノ削減金額ト重複シテ居リマス、其通りニドウゾ御承知ヲ願ヒタイ、一般會計ノ歲出ニ於テ削減ヲ致シマシタ金額ハ、即チ七千五百二十万上云フ金額デアリマシテ、是ガ亦一應説明ヲ盡シテ置カケレバナラスト思ノハ、此削減金額ノ總體が總テ財源トナルト見ルコトハ出來ナイ、歳出ニ削減ヲ加ヘタル結果トシテ歲入モソレニ從シテ減ズルノガアルノデス、即チ此修正ヲ加ヘタル結果トシテ、歲入ノ上ニ二千万圓餘ノ削減ヲ加ヘタル、ソコテ此歲入ノ減ズルノハ歲出ノ減ズル金額ト比較シテ差引ノ差ガ即チ政府ノ財源トナル金額デアリマス、テ唯今申シタヤウニ歲出ノ削減七千百二十万歲入ノ金額二十万、斯ウ修正ヲ加ヘマスルト大正二年度ノ歲入ガ、歲出ニ超過スル金額ハ五千四十八万六千五百七十六圓トナル、是ガ即チ政府ノ財源トナルベキ金額デアル、純粹ノ削減金額ト云フモノハ即チ五千万圓、此外專賣局ノ特別會計ノ修正並ニ印刷局ノ特別會計ノ修正、是ニ依テ此兩局ノ益金ニ増加スルモノガ、專賣局ノ益金ニ於テ二百五十万圓、印刷局ノ益金ニ於テ益金ノ増加スルモノガ十八万四千九百五十七圓、此合計が二百六十八万四千九百五十七圓トナル、ソコテ此金額ハ即チ整理ニ依テ——此專賣局ト印刷局ノ整理ニ依テ益金——純益ガ増加スルノデゴザイマスカラ、歲入ノ上ニ是ダケノ増加ヲ見ルノデ、是ハ歲入ノ豫算ニ吾吾ノ修正ハ加ヘテゴザイマセヌ、歲入ノ豫算ハ政府提出案ノ儀ニ致シテ置イテ、其修正が行ハレバ、年度ノ決算ニ於テ是ダケノ歲入が増加スル結果トナル、ソコテ此歲入ノ増加ト云フノハ即チ財源トナルベキ金額デゴザイマスカラ、先キノ五千万圓ト此益金ノ増加ヲ加ヘマスルト、財源トナルベキ金額が即チ五千三百十七万一千五百三十圓トナルノデス、ソレデ吾ミノ修正案が幸ニ可決サレマスレバ、歲計ニ於テ五千三百餘万圓ノ剩餘金が生ズルノデ、此財源が出來テ始メテ此大正二年度ノ豫算ト云フモノが實行が出来ルヤウニナル、始メテ此財源ヲ得テ此大正二年度ノ豫算が實行が出來ルノデアリマス、若シ財源ガナケレバ此大正二年度ノ豫算ト云フモノハ實行ハ出來ナイ、ドウシテモ實行が出來ナイ、國庫ノ收入ニ於テ自安が合ハナイ、御承知ノ通リニ今政府ノ提出豫算ト云フモノハ、是ハ明治四十五年度ノ豫算デアル、西園寺内閣が昨年ノ帝國議會ニ提

出シテ、昨年ノ帝國議會ヲ通過シタル四十五年度ノ豫算其儘デアル、唯一ニ異ナル點ハ法律ノ結果或ハドシテモ必然免ルベカラザル經費ヲ加ヘ、又此年度ニ至テハ其經費ノ必要ヲ無クナツタモノヲ削ッタニ止マル、其外ニ大ナル異ナル點ハ大藏證券ノ發行最高額ヲ、四十五年度ノ豫算ハ一億圓トナシテ居ルノヲ、之ヲ半減シテ五千万圓トナシタ點ガ大ニ異ナル一點アル、何故ニ一億圓ノ大藏證券ノ最高額ヲ半減フシタカ、半減フシテ如何ニシテ此豫算ヲ實行ガ出來ルカト云フノハ、前ノ桂内閣ノ計画ニ於テハ歲出ニ於テ五千万圓乃至六千万圓ノ節減ヲ實行シテ、而シテ此大藏證券最高額ノ發行額ヲ半減シテ五千万圓ニ止メルト云フ計畫ニ此豫算が出來テ居ル、ソレハ當議會ニ桂内閣が説明シタ通りテ、誰モ是ハ知シテ居ル次第ニアリマスルカラ、茲ニ何モ言ノコトハ要リマセヌ、ソコテ五千万圓ノ政費ヲ節減シテ——其節減スルコトヲ豫算ヲ實行スルニ非ラザレバ、此豫算ヲ實行スルコトハ出來ナインアル、一億圓ノ不足ニ向シテ五千万圓ヲドウシテ收支ノ目安が合ヒマスカ、國庫ノ狀態ハ昨年モ今年モ變りハナイ、國庫ノ出納ハ月ニ依テ或ハ剩ル月モアレバ、不足スル月モアル、併ナガラ今日ノ國庫ノ狀態ハ、年度經過後ニ至シテ六千万圓以上ノ歲入が入ルト云フコトニナシテ居リマスカラ、年度内ハ此歲入が歲出ニ引足ラスト云フコトハ誰モ分リ切シタ話アル、ソコテ月ニ依シテ此國庫出納ノ過不足ハ一樣デハゴザイマセヌガ、其不足ノ最高額ガ一億圓ニ垂ミトスル不足ヲ見ルト云フコトハ、昨年此大藏省證券ノ八千萬圓デアツノヲ、一億圓ニ引上ケル際ニ、今農商務大臣トシテ此議場ニ列シテ居ラレル山本、當時ノ大藏大臣ガ屢々此議場ニ於テ説明サレテ、而モ國債整理基金ノ特別會計ノ明細書ニ於テハ、此國庫收支ノ過不足ヲ明カニ掲ゲテアル、此表ニ據レバ國庫ノ歲入不足ハ殆ド一億圓ニ達スル月ガアルト云フコトハ明瞭ニ分シテ居ル、其國庫ノ狀態ト云フモノハ今日ニ至シテモ少シモ變リハナイ、此儘ニシテ置ケバ來年ニ至シテモ變リハナイ、ソコテ此一億圓ノ不足ニ向シテ政府ハ何トシテ此豫算ヲ實行スルコトガ出來ル、何トシテモ五千万圓ノ節減——五千万圓以上ノ節減ヲ加フルニアラザレバ此豫算ノ實行が出來ナイト云フコトハ、誰モ分ル話アル、ソコテ我ニハ屢々政府ニ向シテ此五千万圓以上ノ節減ノ斷行ヲ聲明セラレルコトヲ求メタ、豫算委員會ニ於テモ亦豫算委員ノ分科會ニ於テモ、亦今日モ既ニ同志ノ議員諸君ハ政府ニ向シテ此聲言ヲ求メタレタ、今日ニ至ルマデ曾テ一言モ此節減ヲ斷行スルト云フコトハ言ハレナイ、唯努メテ節減ハスル、併シドノ位ノ金額ヲ節減シ得ルカ、ソレハ責任ヲ持シテ言フコトハ出來ナイ、金額ヲ言フコトハ出來ナイト云フコトヲ屢々繰返サレルガ、此豫算ハ金額ノ問題デアル、精神ノ問題デナイ、節減ノ精神ガアルト云ツテモ、其精神ヲ信頼シテ此豫算ヲ通過サス是ニ至ツテ我ニハドシテモ此豫算ヲ修正スルト云フコトハ、議員ノ權能ニ屬スルコトハ勿論ノコトデアル、議員ノ權能ニ依ツテ豫算ヲ修正スルト云フコトハ勿論出來ルコトデアル、併ナガラ深ク豫算ノ款

項ニ立入シテ切盛ヲスルト云フコトハ、政府ノ内部ノ事情ニ審カナラザル議員ノ手ニ依ツテハ頗ル困難ノ仕事デモアリ、又其案ニ依ツテ政府が實際ノ政務ヲ施行スルニ方ツテハ、或ハ不便ヲ生ズルト云フ虞ナシトモ限リマセス、ソレ故ニ我々ハ年來此豫算ノ款項ニ深ク立入シテ、議員が修正ヲ加フルト云フコトハ頗ル穩當ヲ缺イタ處置デアルト云フコトヲ信ジテ居ル、今日モヤハリ其説ハ變ジャセス、併ナガラ今日ハ誠ニ此修正案ヲ提出スルノ已ムヲ得ヌ場合ニ立至ツタ、ト云フノハ實ハ若シモ現内閣が少ナクモ五千万圓以上ノ政費ヲ節減スルト云フコトヲ、責任ヲ持ツテ此議場ニ宣言サレタナラバ、我々ハ此豫算ハ此儀ニシテ通過サセテモ不可ナシト信ズル「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ而シテ其五千圓ノ節減ハ、此豫算ヲ實行スルニ方ツテ實際ノ事情ニ適合シタル政府ノ接排ニ委任スルト云フコトモ、今日會計年度ノ開始モ最早目前ニ切迫シテ居ル場合ニ於テハ、一ノ便利ナル方法アルカトモ信ズル、併ナガラ政府ハ更ニ此五千万圓以上ノ節減ヲ斷行スルト云フコトヲ宣言シナイ、唯多少ノ節減ヲ加ヘルト云フコトハ努メテヤリマスル、金額ハ申サレマセス、多少ノ節減ヲ加ヘルコトニ努メルト云フノハ、今日ノ場合ニ限ラズイツアモ政府ノ當局トシテハ、多少ノ節減ヲ加ヘルト云フコトハ努メナケレバナラヌノハ無論ノ話デアル、ソレハ平常ノコトデアル、平常ノコトデ此豫算ノ實行ニ當ツテハ、此豫算ノ實行ガ出来ナイト云フコトハ、今明ニ申シタ通り一億圓ノ不足ニ對シテ五千万圓デドウシテ、済ム、何トシテモ此不足ヲ補フ手段ヲ執ラナケレバ、此豫算ノ實行ガ出来ナイト云フコトハ分リ切ッタ話アル、三尺ノ童子モ知ツタ話アル、併シ如何ニセン何ト政府ト押問答ヲシテモ遂ニ政府ノ五千万圓以上ノ節減ニ對シテハ、責任アル宣言ヲ得ナイ以上ハ致シテハ、政府ハ政務ノ實際ニ當ツテヲ施行スルニ毫モ困難ヲ感ズルデハナイト思フ我ミハ實ハ深ク豫算ノ款項ニ立入ルハ政府當局トシテ實際不便ヲ感ゼシムルノ虞ナシトモ限ラスト申シマシタガ、今日モ其虞アリト云フコトヲ信ジテ居リマスガ、此修正案ニ限シテハ、政府ハ政務ノ實際ニ當ツテヲ施行スルニ毫モ困難ヲ感ズルデハナイト思フ（ヒヤ／＼）ト呼フ者アリソレハ如何トナレバ此修正案ハ最早諸君が御覽ニモナリマシタデアリマセウガ、主トシテ西園寺内閣ノ制度整理局ニ於テ調査サレタ整理案ニ基イテ此修正案ガ出來テ居リマス、其金額ノ非常ナ相違ヲ見テ居ルノハ、西園寺内閣ノ整理案ハ一千二百万圓ニ止マツテ居ル、我ミノ修正案ハ七千百万圓ト云フ巨額ノ削減ヲ加ヘテ居ル、此金額ハ頗ル大ナル相違デハゴザイマスルガ、ソレハ西園寺内閣ノ整理局ニ於テ、未ダ著手セナカッタ部分ニ向ツテ吾ミガ著手ラシ、且臨時部ノ經費ニ向ツテ痛ク削減ヲ加ヘタカラ其相違ヲ見テ居ルノデアル、西園寺内閣ノ整理ノ結果ト云フモノハ、吾ミハ悉ク之ヲ贊成スルモノデゴザイマセス、吾ミガ十分ニ意見ヲ述ブルコトヲ許サルゝナラバ、西園寺内閣ノ整理ノ結果ニ向ツテハ未ダ不満足ヲ訴フルトコロガ澤山アル、此整理案ト云フモノハ決シテ吾ミハ十分ニ満足ヲ表シテ歡迎スルモノハナリ、併ナガラ之ヲ基礎トシテ此豫算ノ修正ヲ造ラザルヲ得ナイト云フ理由ハ大ニアル（謹聽々々ト呼フ者アリ）ソレハ先刻モ申シマスル通りニ議員が豫算ノ款項ニ深ク立入ツテ切盛ヲスルト云フコトハ、或ハ萬一實際ノ事情ニ當籍マラヌヤウナ事がアルカモ知レナイ、ソレハ大ニ慎ムベキヨ

ト云フモノハ既ニ完成ヲシテ、完成ヲシタ云フ其證據ニハ整理ニ從事シテ官吏ハ是がタメニ論功行賞モ既ニ濟ンデ居ル（拍手スル者アリ）凡ソ役人が骨ヲ折シタ勉勵シタト云フコトニ對シテハ政府ノ内部ノ規定ハ或ハ勉勵手當デアル、或ハ賞與デアル、金ヲ吳レルト云フ位ニ止マルノデアル、是ガ政府内部ノ官吏ノ規定デアル、論功行賞ト云フ汰ヲ蒙ツタ役人モアルノデアリマスカラ、此整理ト云フモノハ十分ニ完結フシテ居ルト云フモノハ誠ニ完全ナモノテ、イツ何時是ヲ實施スルモ差支ナイト云フ運ビニナゾテ居ルト音ミハ信ジナケレバナラヌ、サスルトニラ實行スルニ現内閣ハ何ノ困難ヲ感ズルコトガアルデアラウ、元來山本内閣ハ世間ノ傳フル所ニ依レバ西園寺内閣ノ政策ヲ踏襲スルト稱セラレテ居ルデハナイカ、現ニ西園寺内閣ノ總裁ノ下ニアル政友會ノ諸君ハ、現山本内閣ヲ扶ケテ居ルデハナイカ、サスレバ此西園寺内閣が残シタル其制度整理ノ結果、而モ是ハ實施スルニ何等差支ナイケニ調査が進ンテ居ル——完結シテ居ル、其事ヲ現山本内閣が實行スルニ於テ何ノ困難ヲ感ズルコトガアルカ（拍手スル者アリ「筋が立ッテ居リマセヌ」ト呼フ者アリ）ヨコデ少シモ當豫算ノ修正ニ對シテ吾ミガ平生危惧シテ居ル政府當局ノ困難ト云フモノハ全ク一掃サレテ居ル、全ク其眞レハ此修正案ニ關シテハ懷クノ必要ガナイ、唯西園寺内閣ノ整理以外ニ削減シタ金額ハ、前ニ申シマシタ通りニ多クハ臨時部ノ經費、此臨時部ノ經費三至ツテハ法律勅令ノ束縛モ何ニモナイ、政府當局者ノ自由手腕ニ依リテ其緩急ヲ取捨スルコトハ勝手次第デアル、ソレ故ニ例ヘバ一千万圓ノ事業ヲ本年ハ財政困難ノタメニ、之ヲ八百万圓ニ手ヲ縮メテ置カウトスルモ、又ハ之ヲ七百万圓ニ手ヲ縮メヤウトスルモ、是ハ政府當局ノ勝手ニ處分ノ出來ルコトデアル、ソレ故ニ吾ミノ修正ハ何ト考ヘテモ政府ハ少シモ困難ヲ感ズルコトハナイ、前申スナウニ經常部ニ於テハ西園寺ノ整理案ヲ主トシテ居ルカラ何等困難スベキ筋ハナイ（「仕事ヲラヌカ」ト呼フ者アリ）仕事ヲ縮メテ此財政ノ困難ヲ救ハウト云フノデアル、ソレ故ニ吾ミノ修正ハ何ト考ヘテモ政府ハ少シモ困難ヲ感ズルコトハナイ、前申スナウニ元來（「又元來ヲヤル」ト呼フ者アリ）國庫ノ近年非常ニ國庫ノ出納が困難ノ狀態ニ陥ツテ居ルト云フコトハ、諸君が昨年山本大藏大臣ノ口カラ度々此議場ニ於テ御聞キニナツタ通りデアル、從來ハ種々様ニナ特別資金モアツテ、一時國庫ノ不足ニ融通スルコトモ出來タガ、既ニ特別資金ト云フモノモ使ヒ盡サレテ、國庫ノ不足ニ向ツテ融通ヲスルト云フヤウナ資金ハ、更ニ政府ニ無イノデアリマスルカラ、何トシテモ此大藏省證券ヲ一億圓發行シナケレバ此財政ヲ持ツコトハ出來ナイト云フコトヲ山本大藏大臣ハ言ハレタノデ（拍手スル者アリ）其時ノ國庫ノ狀態ト今日ト更ニ變ルコトハナイ、其變ルコトが無

以上ハ、此豫算ヲ此儘通過サセレバ、ヤハリ一億圓ノ不足ニ對シテ五千万圓ノ大藏省證券ノ外ニハ、此不足ヲ充タス手段ハナイ、必ズヤ此豫算ヲ實行シヤウトスレバ歲出ノ支拂ヲ停止スルニアラザレバ、此豫算ノ實行ハ出來ナイ、五千万圓ノ支拂ヲ停止スルト云ヘバ恰モ四十五年度中ニ於テ西園寺内閣ガヤラレタヤウニ、公債ノ償還ヲ停止シテ置イテ、大藏省證券ノ發行高ヲ減ズルヨリ外ニ仕方ガナイノデアル〔ヒヤク〕ト呼フ者アリ是ヨリ他ニ途ナシ、此ノ如クシテ政府ノ財政ノ信用何處ニ在ル、五千万圓ノ公債償還ヲ豫算ニ掲ゲテ天下ニ發表シテ置イテ、其支拂ヲ停止シテ幾ド年度ハ過去ヲテシマウマデモ其償還ヲ延期シタ云フニ至ツハ、政府ノ財政ノ信用地ニ墜チタリト謂ハケレバナラズ、（拍手起ル「國民ヲ欺イタノダ」ト呼フ者アリ）又今年モ其手段ヲ繰返スノデアラウカ、吾ミハ承知スルコトガ出來ナイ、其故ニドウシテモ吾ミハ五千万圓ノ節減ヲ茲ニ政府ニ斷行ヲ迫ルノデアル、然ラザレバ此豫算ノ實行ハ出來ナイ、元來財政が經濟ヲ壓迫シテ此財政ノ發展ヲ妨ゲルト云フコトハ、天下ノ輿論デアル、ソレハ戰後俄ニ膨脹シタル歲計ノ必然ノ結果デアルト云フコトハ、是ハ論ヲ待タナイガ、併シ國庫狀態ガ今日ノヤウナ不幸ナ狀態ニ陥ツテ居ルト云フモ、亦此財政が經濟ヲ壓迫スル一ノ主ナル原因ナル、動モスレバ月ミノ政府ノ收支ハ不足ヲ告ゲテ盛ニ大藏證券ヲ發行スル、從々通貨ノ膨脹、從々物價ノ騰貴、從テ貿易ノ逆潮、從テ兌換制度ノ危険ヲ來スト云フコトハ、吾ミガ昨年當議場ニ於テ四十五年度ノ豫算ニ向ツテ論ジタ通り、其言葉ヲ以テ尙此議場ニ繰返スノ必要ガアル、（拍手起ル）其故ニ此國庫ノ狀態ヲ改善シテ溫ニ大藏證券ヲ發行スルガ如キ政策ヲ改メカレバ、此財政が經濟ヲ壓迫スルコトハ免レナイ、此點カラ論ジテモ此政費ニ大削減ヲ加フルノ必要ガアル、此七十萬圓ノ削減ヲ加ヘ、而シテ五千餘万圓ノ財源ヲ得タナラバ、茲ニ初メテ此大正二年度ノ豫算モ圓滑ニ實行ガ出來ルノデアル、初メテ茲ニ國庫ノ狀態モ改善スルコトガ出來ルノデアル、此財源ニ依ツテ大藏省證券ヲ半額ニ止メ、一億圓ノモノヲ五千萬圓ニ止メ、而シテ前ニ申シタ年度經過後ノ歲入六千万圓ノ如キハ次年度ニ之ヲ繰入レルト云フコト、所謂年度ノ改正區分ノ改正ヲ斷行シテ、來年以後ノ國庫ノ狀態モ改善次第ニ依ツテ大ニ大藏省證券ヲ發行額ヲ減ズルコトニナルノデアリマスカラ、初メテ國庫ノ收支ハ茲ニ豐富ナシタニ、此信念ヨリシテ此修正案ヲ提出シタ所以デアリマス、政府モ即チ山本内閣モ、此刻下ノ政治ヲ誠意誠心ニ料理シテ往カウト云フ志ガアルナラバ、吾ミノ此修正案ニハ決シテ同意ヲ表スルニ躊躇サレナニコトヲ吾ミハ深ク信ズルノデアル（拍手起ル）○議長（大岡育造君）福澤桃介君

○福澤桃介君 本員ハ豫算原案ニ對シ一般會計歳出經常部ニ於テ千八百八十一
万三千八百六十九圓、臨時部ニ於テ三千百六十四万九千九十七圓、合計五千四十
五万四千九百六十六圓ヲ削減スベキ修正案ヲ提出致シマス、尤モ此内ヨリ歳入臨時

部ニ於テ約六百万圓減少シテアリマスカラシテ、正味ノ所ハ約四千五百万圓ガ減額トナルノデアリマス、是ハ西園寺内閣ノ整理案ヲ基礎ト致シタ次第アリマス、此修正案ヲ提出致シタ所ノ理由ハ、第一ニ原案ハ計算ノ辻棲ガ合ハナイコトデアリマス、是ハ先達テ來度々大藏次官ノ辯明セシ通り、此自然增收ノ一千餘万圓ヲ見込ミマシテモ、尙三千万圓ハ不足デアリマス、サレバ政府ハ本員ノ主張スル如ク四千五百万圓マデ往カナクテモ三千万圓ハ削減シナカッタナラバ豫算實行ハ困難ト思ヒマス「出來ナイ」ト呼フ者アリ、第二我國ハ今ハ十五億ニ近キ所ノ公債ヲ有シ、其公債ノ償還利拂、海軍其他政府ノ買物、南滿鐵道ノ社債、東京京都等ノ市債ノ利拂等ヲ合算シマシテ、約一億千万圓ハ泣テモ笑テモ外國ニ毎年支拂ハナケレバナラヌ高デアリマス、之ニ昨年ノ如キ九千二百餘万圓ノ輸入超過ヲ來シ、本年モ亦之ニ近キ所ノ數字ヲ示サント致シテ居リマス、此際政費ノ大節減ヲナシ現稅ヲ輕減シ物價ヲ下落セシメテ、輸出貿易ヲ盛ンナラシメナカッタナラバ、數年ヲ出デズシテ兌換制度ハ破壊セラレテ、我國ハ財政上ニ滅亡スル不幸ヲ呈スルコトがナイトモ計ラレマセヌ、第三ハ彼ノ最モ恐ルベキトコロノ社會主義者ノ再ビ癒生セントスルコトデアリマス、政府ハ常ニ口ニハ產業ノ開發、輸出獎勵ヲ唱ヘテ居リマスケレドモ、其爲ス所ハ往々之ニ反シテ居リマス、政府ハ日本銀行正金銀行勸業銀行ノ如キ、特種銀行ヲ溫室ニ置シテ厚キ保護ヲ加ヘテ、益之ヲ成長セシメテ而シテ其他ノモノハ雨風ニ曝露スル儘ニナシテ居ルノテ、日本銀行ハ兌換發行ノ特權ヲ持チ、而モ其發行稅ニ關シテハ千分ノ十二箇半、即チ一分二厘五毛ト云フ安イ利子デソレヲ預ッテ、懷口手ヲシテ五分六分ト云フ利子ヲ儲ケルト同様ノコトヲシテ居リマス、又正金銀行ハ爲替資金即チ外國貿易者ニ便宜ト云フ好名目ノ下ニ、日本銀行ヨリ一千萬圓ヲ一年一分ト云フ低利デ融通ラサシテ居リマス、而シテ彼ハ專ラ爲替資金ニ融通セズシテ久シキ間一般銀行者ト同様高利貸ヲ致シテ居リマス、斯ル特別保護ヲ受ケテ居ルが故ニ、是等銀行ノ當局者ハ飽食暖衣シマシテ、莫大ナ利益ヲ擧ゲ、株主ニハ一割二分ノ好配當ヲ致シテ居リマス、殊ニ容赦スベカラザルハ日本郵船會社ニ向テ特別的補助ヲ加フルト云フコトデアリマス、諸君ハ郵船會社ノ半期決算書ヲ御覽ニナッタナラバ驚クベキ數字ヲ發見スルデゴザイマセウ、即チ同會社ハ資本が一千二百萬デアルノニ、其資產ハ六千二百萬圓、即チ資本ニ對スル二倍弱、而シテ其中ニ於テ二千二百五十萬圓ハ即チ資本金以上ノ現金ト有價證券ヲ有シテ居リマス、又昨年一箇年ノ利益ハ九百万圓、即チ資本ノ四割ニ上ル、サウシテ政府ノ與フル補助金ガ五百万圓ト云フ莫大ナ金額デ、即チ資本ノ二倍以上ニ當テ居リマス、此莫大ナル利益アル會社、此莫大ナル資產ヲ有スル會社ニ向テ國庫第乙ノ今日、尙多額ノ補助金ヲ與フルノ必要アリヤ否ヤ、歐洲航路、米國航路ノ如キハ契約中ナレバ之ヲ動カスコトハ出來ナシ、成程其通アル、併シ濠洲航路ハ契約期滿チテ本年度ヲ以テ新タニ契約スルコトニアリマスレバ、原案ヨリ之ヲ半減シ即チ僅カニ二十萬圓減スト云フコトハ相當デアルト私ハ信ウテ居リマス、諸君今日ハ如何ナル時ゾヤ、本員ガ申スマデモナク帝國ノ臣民ハ

重稅ノ負擔堪ヘカネテ、生活難ヲ訴ヘシ、アル時デアリマス、政府ハ國防上多大ノ經費ヲ要求セントシツ、アル時デアリマス、財政ハ前ニ述ブルガ如ク窮乏ヲ告げテ居ル時デアリマス、政府國民共ニ一錢一厘モ出來ルタケ節約シテ時局ヲ救治シナケレバナラヌ時デアリマス、然ルニ何故ニ獨リ郵船會社ニ向テ斯カル恩惠ヲ與フルノデアリマセウカ、而モ其金が有效ニ使用セラレテアルナラバ免ニ角、其金ノ幾分ハ立法部、行政部ノ或者ヲ腐敗セシメツ、アルノデアリマス(拍手起ル)郵船會社ノ當局者ニハ吾輩ノ親友ガ多イ、同會社ガ如何ナル目的ノ爲メニ如何ナル全ヲ使ヒシカト云フ狀態ヲ聽取リマシテガイマスガ、此通りニ聽イテ居リマス、一錢一厘モ間違ナイノデアリマス、實ハ今日之ヲ此議場ニ發表シヤウト思ヒマシタガ、此處ニ居ル天下知名ノ人ノ名譽ヲ傷ケ(「發表スベシ」ト呼フ者アリ)又自分ノ友人等ノ獄ニ投ゼラル、コトヲ見ルニ忍ヒマセヌカラ暫ク其發表ヲ見合セマスガ(「發表スベシ」ト呼ヒ議場騒然)富者ニ對スル貧シキ者ノ恨ミト不平ハ免レナイトコロノモノデアル、然ルニ政府ハ特別保護ヲ加ヘテ富ム者ヲシテ益、富マシメ、貧シキ者ヲシテ益、貧シクセシメタナラバ、或ハ恐ル彼ノ最モ忌ムベキトコロノ社會主義者ノ現ハレ來ルベキコトヲ、諸君、明治四十四年一月十八日政府ハ幸徳秋水一派ノ逆徒ニ對シテ死刑ノ宣告ヲ與ヘラレマシタ、彼等逆徒ノ罪惡ハ實ニ憎ムベシト雖モ、彼等モ亦帝國ノ臣民デアル、陛下ノ赤子デアル、二千五百年來我ニノ腦裡ニ染込ンダ尊王ノ大義ヲ沒却シタモノデアル、彼等フシテ斯ル狂態ヲ演ゼシタルハ何人ノ罪ゾヤ、今ノ大藏大臣高橋君ハ昨年一月某日、或ル十數人ノ會合セシ席上ニ於テ斯ク言明ヲシタ、自分ノ財產ハ何程アリヤ、自分ハ如何ニシテ財產ヲ作りシヤ、社會公衆ノ前ニ於テ立派ニ説明が出來ル、即チ一錢一厘ノ金ニ對シテモ疚シキ所ガナイ、然ルニ道徳ノ根源タル社會ノ模範タルベキ宮内省ハ如何、其大臣タル渡邊ハ數百万圓ノ財產ヲ有セリ、如何ニシテモ食ハズ飲マズニ月給ヲ溜メタリトテ斯ル財產ヲ作り得ルベキ筈ナシ、宮内大臣ノ富ヲ作りタル方法ハ後口暗キモノデ、説明ノ出來兼不タルモノデアル、自分ハ是ヨリ日本銀行總裁ノ職ヲ止メテ米國ニ行キ「カーネギー」ヲ主宰スル萬國平和協會ト謀リ、凡ソ資金ヲ五百万圓ヲ貰ヒ受ケテ歸リ、之ヲ基本トシテ是等ノ腐敗分子ヲ殲シ、社会ノ廓清ヲ計リタキ云々、併シ高橋某ハ之ニ對シテ辯明スルデアリマセウ、我ニハ其御身ヲ奉ズルコト薄ク、唯國民ノ幸福ノミヲ旨トセラル、聖天子ニ奉仕セシ宮内大臣ニ在ル立派ナ紳士ノ承認ヲ得マシタ、諸君申スモ恐レ多イコトデアルガ、先帝陛下ハ御儉德ニ在シマシテ其一二ノ例ヲ舉グレバ御座所ノ御文庫ノ一部ハ「ホール」箱ヲ以テ充テアル「カーペット」モ御座所御造營當時ノ儘ニアラセラレタト云フコトデアリマス、斯ク其人ガ、鼠賊アルト云フコトハ我ニノ夢想シ得ザルトコロアリマセヌ、諸君我ニノ敬愛スルコロノ西園寺侯爵ハ華胄ノ身デアルニ拘ラズ、夙ニ立憲ノ大義ヲ唱ヘ前々内閣ヲ組織セラル、ヤ國民ノ負擔ヲ輕減シ、財政ノ基礎ヲ鞏固ニセシガタメニ行政ノ整理ニ着手シテ、非常ナ困難ニ打勝ツテ、三千七百万圓ノ節減ヲ爲スコトニシマシタ、而シテ其豫算ヲ編成セントスルヤ彼ノ閥族ノ一派ガ一箇師團ナルトコロノ彈丸ヲ放チマシテ、西園寺内閣ヲ

破壊シマシタ、其後桂内閣ノ成立スルヤ、吾ニハ國民黨ト提挙シ、憲政擁護閥族打破ノ大義ヲ唱ヘ、遂ニ桂内閣ヲ倒シマシタ。而シテ西園寺侯ハ事情已ムヲ得ザルガタメニ、身總理大臣トナル能ハザル故ニ、山本伯ト肝膽相照シタ聞キマス(「何ヲ言ツテルノダ」)

○松田源治君 諸君……

松田源治君 諸君……

身縦理大臣トカル能ハサル故ニ山本伯ト府膽相照シトド闇ヤマズニ何ヲ言ニルノタ
ト呼フ者アリ而シテ山本伯ガ政友會ノ政策ヲ實行スト明言シマシタ山本伯ハ、人情識

○議長（大鷲育造君）　詳論二類セマス

見共ニ高ク吾ニ欽仰スルトコロノ大政治家デアリマス、サレバ西園寺侯ノ苦心作成セラレタトコロノ整理案ヲ、其儘實行スルノ意思アリト思ヒマス、又茲ニ列席セラル、トコロノ松田原ノ二大臣ハ、政友會ノ柱石デアリマシテ、前々西園寺内閣ニ在ヅテ此整理案ニ同意シタ人デアル、又政友會ノ議員諸君モ此實行ヲ希望セルナラント思ヒマス、サレバ本員が該算委員會ニ於テ屢々此實行ヲ促シ、少クトモ三千七百万圓ヲ節減セヨト云フコトヲ言明スルヤウニト度々御願ひ申シタノデス、然ルニ大藏大臣ハ精々整理ヲ致シタ

マス、或ハ此額以上ニ達スルカモ知レマセヌケレドモ、其額ハ明言出来又トイツモ同ジヤ
ウナ御返辭ヲナサイマシタ、今日モ亦然リ、言明セヌトアルカラハ、現内閣ハ西園寺内
閣ノ整理案ヲ實行スルノデアリマスカ、又變更セントスルノ 意思ガアルノデアリマスカト云
フコトヲ、吾ミハ考ヘル外アリマセヌ、又是ハ本員ガ保證スル限リテアリマセヌガ、竊ニ聞

シ、暗ニ桂一派ト通シテ西國寺内閣ヲ轉覆セントシト聞キマス（拍手起ル）果シテ然ラ
ベ西國寺侯ノ整理案ニ同意シナイコトハ明カアリマス、本員ハ西國寺侯ノ即チ政友會ノ
政策ニ賛成セザル大藏大臣ヲ戴キ、桂内閣ノ作成シタル豫算ヲ實行セントスルモノニ、
松田原ノ二大臣及政友會員ガ之ヲ賛成セントスル意ハ何處ニ在ルカ、殆ド了解ニ苦

シムモノニアリマス（拍手起ル）政友會員ハ憲政擁護閥族打破ヲ絶叫シナガラ、多年指揮黨陶ヲ受ケタルトコロノ恩人、西園寺侯ノ政敵ニ降服スルト云フ非難ヲ天下カラ受ケテモ、辯解ノ辭ガナカラウト恩ヒマス（拍手起ル）ソレ故ニ私ハ西園寺内閣ノ整理案ヲ基礎トスル豫算ノ修正案ニ、政友會ノ同意アランコトヲ希望シマス

○議長(大岡育造君) 松田源治君

田源治君 福澤君ニ質問がアリマス
(此時發言ヲ求ムル者多ク議場騒然)

○議長（大岡育造君） 松田源治君ニ質問ヲ許シマシタ
○松田源治君 福澤君ハ議場ノ神聖ヲ瀆スヤウナ發言ヲ致シテ居ルノデアリマス（ノ

ウク」ト呼フ者アリ議場騒然)マア聞ケ——郵船會社ニ交付セラレタル金ハ、一部ハ行政府一部ハ立法府ヲ腐敗セシメテ居ルノデアル……(議場騒然)

○議長(大岡育造君) 静肅ヲ望ミマス

○松田源治君
郵船會社ニ補助シタル金ヲ以テ一部ハ行政府一部ハ立法府ヲ腐敗

セシメテ居ル、申換コレハ行政府ノ官吏立法府ノ官吏が牧爾シテ居ルト云フ。トヲ言ウ

テ居ルノアリマス、斯ル事ハ議湯ノ神罪ヲ賣スノ言ト言ハサケレバナラズ、福翠君勿賣

任ヲ持テ調査シテ居ルカ、其點ヲ確メタイノデアル（「登壇ヤタ」「必要ナシ」ト呼フ者アリ）

○松田源治君 詩君……
〔講場駭然〕

松田源治君 諸君……

○松田源治君 福澤君ノ唯今ノ發言ハ吾ニ議員ニ取ニテ頗ル重大ナルコトデアルノアリマス(ヒヤク)「ドウ云フ點ダ」ト呼フ者アリ斯ウ云フ點ダ(黙ニテ聞ケ)ト呼フ者アリ)政府カラ郵船會社ヘ交付セラレタル金ハ、其一部ハ行政府其一部ハ立法府ラシテ腐敗セシメテ居ルノデアル、即チ人間マテ調査シテ持シテ居ルケレドモ、其氏名ハ暫ク發表シナイト云フ言ヲ弄シテ居ルノデアル、申換エレバ行政府ノ一部、立法府ノ一部ハ收賄シテ居ルト云フコトニナツテ居ルノデアル(其通りト呼フ者アリ)若モワレガ正確ナル責任

ヲ持ツテ居ルナラバ、之ヲ發表シテ——氏名ヲ發表シテサウシテ責任ヲ明カニシテ賞ヒタ
イト云フコトヲ私ハ要求スルノデス（拍手起ル）其結果ニ付テハ——其結果ニ付テハ又
吾ミガ發言シテ或動議ヲ提出シタイト思フノデアリマス（拍手起ル「ヒヤ／＼」）「氏名ヲ
發表スヘン」「明言セヨ」と呼フ者アリ議場騒然

○議長(大岡育造君) 唯今諸君ニ御誥リヲ致シマス——諸君ニ御誥リヲ致シマス、
唯今ノ松田君ノ緊急動議ヲ……

（場騒然）御聞キナサイ（「全體ニ關スル」ト呼フ者アリ）全體ニ關スル問題トスレバ此議事中ニ横シテ居ル問題デアルカラ（議事ノ進行ニ關スル問題ト見ナケレバナラヌノデアル）（其通り）ト呼フ者アリ故ニ唯今ノ事ヲ問題ニスベシト云フコトデ諸君ガ決スレバ暫クソレニ移シテ此事ヲ明カニシナケレバナラヌノデアル（ヒヤー）ト呼フ者アリ拍手起ル）唯今ノ質問ニ付テ審議ラスベシト云フニ御司意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長（大岡有造君）多數デアリマス——要ニ重告ヲ發シマス、此事ハ祕密會ニ附
起立者 多數

スル必要アリト認メマスカラ、議院法第三十八條ニ依リ傍聴人ノ退場ヲ命シマス
○鈴木萬次郎君 議長々々

カレマセ又傍聴人が退席シタル後二別テ發言ヲ詰シマス

卷之三十一

年後四時四十五分開

○義長(大國育造) 休憩前二讀イテ開會致シマス

◎語文（語音）這卷
◎強羅桃介著 義表

○議長（大岡首造君）暫ク――唯今ノ祕密會議ニ付シマシタ祕密會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、祕密會議ニ付スルヤ否ヤヲ起立ヲ求メマシタルトコロ、最初祕密會ニ

付スベシト云フニ賛成ノ諸君ノ多數ヲ認メテ宣告致シマシタ、然ルニ花井卓藏ヨリ異議ノ申立ガアリマシタ、依テ更ニ反対ノ數ヲ採シテ見マシタ、此議席ヨリ見渡シマシタル所ニ依レバ、尙反対ハ稍々少數ナルコトヲ認メテ、祕密會ニ付スルノ議ノ多數ナルコトヲ議長ハ宣告致シマシタ、然ルニ之ニ對シテ異議ノ申立ガアッズ、之ヲ記名投票ニ問セマシタル結果、二票ヲ陰クノ外全部即チ出席員三百四十二人ニ對シテ可トスルモノ僅ニ三票、否トスルモノ二百三十九ト云フ數ヲ得マシタ、依テ祕密會議ニ付スルコト無シニ、公ニ此問題ヲ進行スルコトニアリマシタ、此場合大藏大臣ノ發言ノ請求ガアリマスカラ之ヲ許可致シマス（「問題が違フ」ト呼フ者アリ）唯今ノ問題ニ關聯シテ居リマス

〔大藏大臣男爵高橋是清君登壇〕

○大藏大臣（男爵高橋是清君）諸君先刻福澤君ガ演説中ニ於ア私ニ關スルコトニ言及セラレマシタ、私一身ノ毀譽褒貶ニ付テハ福澤君ノ御批判ニ委セマスルガ、事、第三者ニ關シテ、恰モ私ノロヨリ出タカノ如クニ御述ベニナリマシタガ、ソレハ新聞ヨリ取ツタカノ如クニ、又友人カラ聞イタト云フ如クニ御話ナリマシタガ、宮内大臣ニ關スル事ニ付テハ私ノ言フタコトハ全ク違ツテ居リマスカラ、其事ダケヲ茲ニ申上ゲテ置キマス

○議長（大岡育造君）福澤桃介君

〔福澤桃介君登壇〕

○福澤桃介君 先刻ノ演説中本院ニ對シ不謹慎ナル言語ヲ發シタルハ、失言ニ付キ之ヲ取消シマス

○松田源治君 福澤君ガ不謹慎ナル言語ヲ弄シ、其失言ナルコトヲ自覺シテ取消シタ以上ハ、此ノ問題ハ是テ止メテ議事ノ進行ヲ望ミマス

○議長（大岡育造君）別ニ御異議モナイヤウデアリマスカラ、福澤君ノ取消フ許サレタモノトシテ、更ニ豫算案ノ討議ノ進行ニ移リマス、興繁三郎君

〔興繁三郎君登壇〕

○興繁三郎君 諸君、此大正一年度ノ總豫算ニ對シマシテハ三箇ノ修正説ガ出テ居リマス、此中犬養君ヨリ御提出ニナリマシタル修正説ニ對シマシテハ、本員ハ充分ノ敵意ヲ以テ之ニ御答セント欲シマス、尙福澤君ノ修正説ハ要スルニ犬養君ノ修正説ノ小ナルモノニアリマスカラ、犬養君ニ御答スルヲ以テ其中ニ含シテ居ルモノト御承知フ願ヒタイノデゴザイマス、武富君ヨリ御提出ニナリマシタル修正説ニ對シマシテハ、武富君並ニ昨日ノ豫算委員總會ニ於ア、片岡君が其意味ヲ御演説ニナリマシタガ、之ニハ聊カ誤解サレテ居ル點ガアルカノヤウニ存シマスカラ、別段ニ御答セント欲スルノデゴザイマス（「君ノ誤解」ト呼ヒ「聽イテカラ言へ」ト呼フ者アリ）犬養君ハ此内閣ニ對シテ十分ノ好意ヲ有サレルコト、見エマシテ、七千万圓及之ニ二千万圓内外ノ金ヲ加ヘテ九千万圓ノ削減修正ヲ出スガ、或ハ是ハ亂暴ト評サレルカモ分ラナイ、自カラモ其恐レヲ持テ居ル而シテ是ガ款項ニ瓦ツテ愈々削減スル時ニ於テハ、政府ト十分ノ妥協ヲ爲ス考テアル（笑聲起ル）然ラバ協議ヲ爲ス考テアル、斯ウ云フ風ニ御陳述ニナリマシテゴザイマス、吾々ハ國民黨諸君、並ニ此意味ニ於ケ政友俱樂部ノ諸君ノ好意ヲ感謝スルノデゴザイマス（笑聲起ル）サリナガラ其事ヲ實行スル時日ナキヲ奈何センノデゴザイマス（「大臣ニナツテシマッタネ」ト呼ヒ「大藏大臣」ト呼フ者アリ）諸君無冠ノ大藏大臣ヲ許スナラハ甘ンダテ之ヲ

受ケマス（笑聲起ル）犬養君ノ意見ヲ容レ、福澤君ノ意見ヲ容レテ此所ニ豫算ヲ査定シテ款項ニ瓦ツテ、或ハ此點ハ法律ニ觸レルカ、此點ハ官制ノ改革ヲ爲ス、之ヲ爲ス時間ナキヲ奈何センノデゴザイマス、諸君此所ニ於テ御互ニ此内閣ヲシテ信ズベクムハ共ニ信ジテ、之ヲ大正三年度ニ行ハシメテハ如何デアリマセウゾ、若シ信ズベカラズンハ潔ク不信任案ヲ出シテ雖雄ヲ決スルガ宜シイ、時間ノナキコト殆ド八力テ出來ナイコトヲ強ユルト云フノハ是ハ無理ナル註文ニアラウト思フノテゴザイマス、犬養君ノ賢明ニシテ之ヲ知テ官制改革ヲ爲サシメ、稅制整理ヲ爲サシメタノデゴザイマス、サリナガラツレハ昨年十一月マテノコトデアル、若シ此山本内閣ヲシテ昨年十一月ニ成立セシメタナラバ、何ゾ今日豫算ニ對シテ前年ノ豫算ヲ鑑踏シテ之ヲ提出スルヤウナコトハ頼サナカツタデアラウト信ジマス（「ドウダカ」ト呼フ者アリ笑聲起ル）如何セシム大正二年度ハ僅カ餘ストコロハ十六日アル、十六日間ニ款項ニ瓦ツテ九千万圓ノ修正ヲ爲セ、若クハ五千万圓ノ修正ヲ爲スベシト云フコトハ、殆ド是ハ人間テ出來ナイコトヲ強ユルノテゴザイマス、吾々共是ガ爲ニ已ラ得ズ遺憾ナガラ此豫算案ヲ全部贊成スルノテゴザイマス（「盲從」ト呼ヒ「鶴呑」ト呼フ者アリ）諸君鶴呑テアラウガ、人間ノ力テ出來ナイコトヲ諸君ガセヨト強ユルノハ是ハ何事デアルカ、ソコデ私ハ國民黨ナリ、政友俱樂部ノ諸君ニ對シマシテハ、諸君ノ御考ヲ十分ニ感謝シマス、併シ人力ヲ以テ出来ル時ニ於テ諸君ノ意見ヲ行ハシメルコトニ及ハズナガラ協同シテ努力スル考テゴザイマス、而シテ序ニ惡口ヲ吐クノテナイガ、之ヲヤラシメル爲ニ吾々ハ區裁判所ノ廢止ニモ贊成シタノデアル、之ヲヤラシメル爲ニ裁判官ノ減員ニモ贊成シタノテゴザイマス、幸ニ政友俱樂部ノ諸君ナリ國民黨諸君ハ之ヲ諒トサレンコトヲ望ミマス（「チヤント眞面目ナヤレ」ト呼フ者アリ）諸君、新政黨ノ諸君ニ少シク御反省ヲ願ヒタイコトガアル、新政黨諸君ノ中ニハ此豫算ノ中五千万圓内外ヲ減シナクテハ、此豫算ノ實行ヲスルコトガ出来ナイト云フコトヲ御心配ニナツテ居ル、所ガ諸君ノ首領ト仰ガレル桂公爵ハ大正二年度ノ豫算ニ於テ五千万圓ヲ減ズルト云フコトハ、議會ニ於テ明言サレタコトハナインアル（施政方針ニアル御覽ナサイ）ト呼フ者アリ）諸君ガサウ云フコトヲ言ハレルノフ望シテ居タノデアル（笑聲起ル）此ニ於テ速記錄ヲ朗讀スル必要ガ生ズルノアル、諸君ハ速記錄ヲ見ズ、桂公爵が總理大臣トシテ此處ニ豫算案サレタ演説ヲ能ク見ズニ左様ナコトヲ仰シヤルノアル、桂首相（「間違ハナイヤウニ讀メ」「醉帳藤麗」ト呼フ者アリ笑聲起ル）昨年十二月二十八日——（横ニアル横ニアル）ト呼フ者アリ）大正二年度ノ豫算ヲ桂内閣ハ本院ニ提出セラレテ如何ニ説明サレテ居ルカト云フ「大正二年度ヲ待タクテハ此五千万圓乃至六千万圓ノ節約ヲ目的トスルコトハ出來ヌ、且ツ大正二年度ノ豫算ニ於テ五千万圓乃至六千万圓ノ節約ヲ目的トシテ豫算ヲ提出致シマシタ、大正二年度ニ於テモ豫算ノ實行上出來得ル限り整理ノ實現ヲ期スル考テゴザリマス」（「ソコグダ」）君ニハ分ラヌノダ「自問自答アフル」ト呼フ者アリ）整理ノ實現ヲ期スルト云フコトダケテ御満足ナラバ、現政府モ言ウテ居リマス（拍手起り）「現政府ハ幾ラ」ト呼フ者アリ）幾ラト云フコトハ桂内閣モ言ウテ居ラスノアル、諸君、其當時ノ大藏大臣若槻君ハ「大正三年度ニ於テハ年額五千万圓乃至六千万圓ノ節約ヲ目的トシテ豫算ヲ編

成スル、大正二年度ノ豫算實行上ニ於テハ經費ノ節減及び事業ノ繰延ニ努メマシテ國家財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルト云フ考デアル「是タケノ答辯デアル、現政府ノ説明モ此通りデアリマス（笑聲起ル）諸君、唯桂内閣ト現内閣トハ幾十ノ差ハアリマス、桂公爵ノ内閣ヲ組織サレタノハ昨年十二月ノ二十日過ギ、現内閣ハ本年一月二十日過ギ」箇月ノ相違ガアルノデアリマス、此二箇月間ニ法律ノ改廢ト官制ノ改革ラスルト云フコトハ六十日間遅レテ居ル、大正二年度ノ豫算ニ對シテ六十日間ニ於テ節約スルコトが出來ヌノハ、是ハ已ムヲ得ヌノデアル、諸君、政友會ノ整理案ハ西園寺侯方昨年十月ノ末ニ之ヲ行ハント極メタノデアル、昨年十一月ト唯今トハ百日間ノ違ヒガアリマス、之ヲ忘レテ總チ一様ニ論ズルト云フコトハ諸君ハ時ヲ忘レタノデアル、昨日ノ豫算總會ニ於テ片岡君が新政黨ヲ代表サレテ、若シモ此内閣ガ五千万圓ノ節約ヲ大正二年年度ニ於テスルト云フコトヲ明言スルナラバ、此豫算全體ニ賛成スル考デアル、是ハ桂公ガ本會議ニ於テ大正二年度ノ豫算ハ五千万圓ノ節減ヲ試ミルト、斯ウ誤解サレタノデアル、斯ウ聞カレタノデアル、所ガ今速記録ヲ御覽ナサイ、大正二年年度ノ事ヲ言ウテ居リマス（「君ニハ分ラヌ」「ト呼フ者アリ」）成程私ハ豫算ナドハ一切分ラヌ、一切分ラヌ人デヤガ、是ハ速記録ニ依シテ言ウノテス、吾輩ノ記憶デヤナイト、速記録ニ依シテ言ウノナル、是ダケノ議論デ失禮ナガラ新政黨諸君ノ昨日ノ豫算演説ニ對シ、竝ニ本日ノ武富君ノ御演説ニ對シテ充分酬井テ居ルト思ヒマス、而シテ假ニ諸君等が關係スル——諸君等が戴クトコロノ桂公が首相トシテ提出セラレタノハ此案ニ諸君等が譯ナク反対シテ、サウシテ此原案ニ贊成セズシテ豫算不成立ニナツタ場合ニ於テ、如何ナルコトヲ見ルデアリマセウ、曩ニ早速君ノ豫算返上論ニ對シテ本員が陳述シタル如キコトが現ハル、ノデアル、殊ニ此際ニ於テ苟モ理由が無クシテ、殆ド理由ノ無イコトニ反対シテ、豫算ヲ成立セシメヌコトヲ是レ計シテ、我邦ノ財政上ニ於ケル信用ヲ海外ニ失ハシメルト云フコトハ何タル考デアルカ（「ノーケー」「ト呼フ者アリ」）多分吾々共ノ贊成ノ爲ニ此豫算案ハ通過スルト信ジマスルガ、殆ド新政黨ノ諸君ノ之ニ反対サレルコトハ譯ガ分ラスト思ヒマスカラ、此點ニ對シテハ切ニ酬井テ置キマス（拍手起ル）

〔西村丹治郎君登壇〕

○西村丹治郎君 唯今政友會ヲ代表シテ奥君が犬養君ノ修正意見、福澤君ノ修正意見、又武富君ノ修正意見等三對シテ唯事情已ムヲ得ザルト云フ 一點張テ、此豫算案ヲ鵜呑ミニスルヨリ外ナイト云フ 御議論デアッタノ如ク 聽取リマシタ、諸君、憲政運用ノ上ニ於キマシテハ事情話ハ一點ダモ容ルゝノ餘地ハ存セヌノデアル(「空論ハ尙イケナイヨ」ト呼フ者アリ)情實話ハ寸分モ容ルゝノ餘地ハ存セヌノデアリマス(「政事家ハ事情ヲ省ミナケレバナラヌヨ」ト呼フ者フリ)諸君、行政ヲ整理シテ政費ノ節約ヲ爲シ、而シテ民力ヲ休養致スト云フコトハ、滿天下ノ既ニ既定ノ(笑聲起ル)問題デアリマスル、併ナガラ唯之ヲ行フノ時機及程度ニ於テ問題が殘シテ居ルノミデアル(「其通り」ト呼フ者アリ)然ルニ諸君、此行政財政ノ整理節約ト云フコトニ對シテ、我黨モ既ニ其程度ヲ明白三天下ニ宣明シ否此議場ニ宣明シ(「マダ否ガアルデセウ」ト呼フ者アリ)又政友會俱樂部ノ諸君モ(「政友會俱樂部ト云フノハアリマセヌ」ト呼フ者アリ)其程度及ヒ 金額ヲ言明サ

七

卷之三

レテ居リマスル、又新政黨ノ諸君モ整理節約ノ額ヲ宣明サレテ居ルノデアリマス、然ルニ諸君、唯之ヲ宣明シ能ハザルモノハ天下孰レノ所ニアルカ「空論ケタ」ト呼フ者アリ。唯山本内閣（ヒヤ／＼ト呼フ者アリ）及ヒ政友會ノ諸君ノミテアルト斷言シテ憚ラヌノデアリマス（拍手起ル「ノウ／＼」皆減ラシテシマシヤアドウテス）ト呼フ者アリ。諸君、吾ミガ此豫算ニ對シテ略々九千三百万圓ノ節約ヲ加ヘントスル所以ハ、若シ政友會諸君ノ如ク此豫算ヲ鵜呑ミシテ此儘通過致セタナラバ、如何ナル影響、如何ナル結果ヲ來スカト云フコトヲ非常ニ憂慮シテ止マスノデアリマス（「ノウ／＼」ト呼フ者アリ）若シ此豫算ヲ此儘通過致セマシタナラバ如何ナル影響、如何ナル結果ヲ來シマスルカ、即チ一面ニハ財政上ノ遺縁ヲシ品玉ヲ使ツテ財政上ノ遺縁ヲ爲シ（選舉演説ハヨセ）ト呼フ者アリ）財界ニ非常ナル壓迫ヲ來タシ、物價ハ非常ニ騰貴スル、貿易ハ逆調ヲ呈スル、從ツテ正貨ノ溢出ヲ惹起スト云フコトハ當然ノ結果ニアラウト思フノデス（ソンナコトハ分ダテ居ル）ト呼フ者アリ）細カイコトハ申シマセヌが（讀メ）ト呼フ者アリ）大體ニ於キマシテ本年度ノ豫算位議會始マダテヨリ以來、無主義無方針抱負ノ豫算ハ無カッタ思フノデス（拍手起ル）是レ以上ノ無方針無主義無定見ノ豫算ハ無カッタノデアル（其通り）桂公ガ作ツタノダ「大義君ノ眞似ハ出來ナイヨ」ト呼フ者アリ）ナセアルカ、先づ第一ニ本年度ノ豫算ト云フモノハ收支ノ均衡ガ合ツテ居ナイ、唯ダ歲入五億八千幾百万圓歳出五億八千幾百万圓ト云フ數字ダケハ立派ニ合ツテ居リマスルガ、其内容ヲ調べテ見マスレバドウテアルカト云ヘバ、漸クニ借金政策ニ依テ此收支ノ均衡ヲ合セテ居ルニ過ギナインテアリマス、諸君借金政策ヲ以テ收支ノ均衡ヲ合スルノヲ以テ、財政家ノ能事終レリト爲シタナラバ、財政家ノ務ヤ又易々タルノミト言ハザルヲ得ヌノデアリマス、ソレカラ第二ハ豫算ノ内容ト外形トガ一致シテ居ナイト云フコトデス、此事ニ付キマシテハ既ニ武富君ガ精シク申サレマシタカラ、私ヨリ精シク述べル必要ハナイト思ヒマス、詰リ本年度ノ豫算ヲ此儘行フナラバ、確ニ執行不能ニ陥ツテ行キ詰マルト云フコトハ、數字ノ上ニ明カニ現ハレテ居ルノデアリマス（同シ事ハ御免ヲ蒙リタイナ、五分ニシチャドウダ）ト呼フ者アリ）諸君、此ニ於テ内閣ハ如何ナルコトヲ言ロツテ居ルカト申シマスレバ、諸君モ御承知ノ通り豫算ヲ編成致スノニ――豫算ヲ更正致スノニ時日ガナイカラシテ、免モ角豫算ノ均衡ガ合ツテ居ナイ、豫算ノ内容ト外形トガ全ク矛盾シテ居ルト云フコトハ認メル、併ナガラ豫算執行上ニ於テ之ヲ旨ク運用シテ往ツテ其眞レノナイヤウニスルカラ、何んト呼フ者アリ）諸君ニ此點ハ政府ニ一ツ任シテ貴ヒタ、政府ヲ信用シテ貴ヒタイト云フ一點張リテアル、恰モ政友會ノ諸君が事情已ム得ズト云フノ一語ヲ以テ、此豫算ヲ鵜呑ミニセラレルト同じ意味デ、免モ角豫算ノ辻褄ハ合ツテ居ナイケレドモツレハ運用上合スヤウニ致スカラ、ドアル政友會諸君ニ對シテハ、御尤ノ申シ分カモ知レス、併ナガラ諸君、不幸ニシテ我黨内閣ト云フ言葉ヲ發シ得ナイ吾ミ同志ニ取リマシテハ（「羨マシイダラウ」ト呼フ者アリ）サウ政府ヲ信賴シテ吳レトスウ仰セラレル言葉ハ、我黨内閣ト云フ名譽ナル言葉ヲ發シ得ル資格ノアル政友會諸君ニ對シテハ、御尤ノ申シ分カモ知レス、併ナガラ諸君、不幸ニシテ我黨内閣ト云フ言葉ヲ發シ得ナイ吾ミ同志ニ取リマシテハ（「羨マシイダラウ」ト呼フ者アリ）サウ政情ニ訴ヘ若クハ黨派觀念ヲ以テ此事ヲ申スノデアリマセヌ、私ハ事實ノ上ニ於テ其信賴

スベカラザル所以ヲ諸君ノ前ニ披瀝致サウト思フノアリマス、諸君山本伯ハ元來生レガ生レ、育チガ育チデアリマス、又現内閣ニ政友會ヲ代表シテ一夜漬ノ政友會員ニアラズシテ、純粹無垢ナ政友會員トシテ現内閣ニ列セラレテ居ルトコロノ原内務大臣ハ別ニアリマスルガ、松田司法大臣元田遞信大臣ノ「危アナイツ」ト呼フ者アリ此處過去四五十日間ノ言動ハ果シテ如何デアリマスカ（拍手起ル）諸君、原、松田司法大臣ハ先月大阪ニ於テ如何ナルコトヲ申サレテ居リマスカ、又ソレヨリ一週間バカリ以前ニ元田遞信大臣ハ江州方面ニ於テ如何ナルコトヲ述ベテ居ラマスカ（憲政擁護ノ報告デヤナイゾ）ト呼フ者アリ到ル處ニ於テ閥族打破憲政擁護ノ叫ヲ唱ヘラレタノアリマス（「差支ナイデヤナイカ」ト呼フ者アリ）而モ諸君、其御方ガ今日内閣ニ椅子ニ著カレテヨリ以來ノ言動ハ果シテドウデアリマスカ（「何ガドウデス」ト呼フ者アリ）現内閣ヲ信ゼント欲スト雖モ吾々ノ信ズル能ハザル所以ハ此故デアル、山本伯ハ生レガ生レ（笑聲起ル）又司法大臣松田君、遞信大臣元田君ハ僅カ五十日間ニ曩ニ唱ヘラレテ居ツタコトヲ、恰モ弊履ヲ抛ツガ如クニ、ソレヲ抛ツテ恬トシテ耻ル所ヲ知ラザルニ至ツタハ（「違ヒマズヨ」ト呼フ者アリ）斯ル方法ノ内閣ニ居ラレル、其内閣が如何ナルコトヲ言ハレヤウガ吾々ハ断乎トシテ信ズルコトガ出来ナイノデアル（拍手起ル）諸君若シ之ヲ吾々ガ内閣ヲ信賴シナ、内閣ノ言フコトハアテニラヌ、信ヲ置カヌト云フコトヲ私ガ言フノガ若シ殘念アルナラバ（發言スル者アリ笑聲起ル）諸君、私ハ之ヲ信ゼザルノ罪ニアラズシテ、寧ロ之ヲシテ此政友會内閣否山本内閣……山本内閣ノ聲言ヲシテ天下ノ者ヲシテ之ヲ信ゼシムコトが出來ヌト云フノハ、蓋シ信ゼヌ者ノ罪デナクシテ寧ロ信ズルヤウニシナ一人ミノ不徳ニ歸スルト同ジデアル（「何ダソレハ」問題外）簡單々々「落著イテヤ」ト呼フ者アリ笑聲起ル是ニ於テ吾々ハ山本内閣ヲ信ズルコトハ出來ナイ（「分ツタ」ト呼フ者アリ）此點ニ付テ、新政黨ノ諸君ハ、若シ内閣ニシテ政費ノ節減ヲ言明シタナラバソレテ宜シイ、此豫算ヲ鵜呑ミシテ宜イト云フ御詫デアリマシタガ、吾々ハ如何ニ此内閣が政費節約ノ高ヲ聲明シヤウトモ、絕對ニ根本的ニ斯ル内閣ヲ信ゼナイノデアリマスカラ、飽マデモ——飽マデモ此修正ヲ以テ猛進致シタイ思フノデアリマス、而シテ——（犬養君ト連ノヨ）ト呼フ者アリ而シテ此我黨ノ吾々同志ノ此修正案ガ、若シ通過致サヌト云フコトデアリマシタナラバ（「通過スルヨ」ト呼フ者アリ）萬一二モ（「大丈夫」ト呼フ者アリ）萬一二モ通過セガルコトガアリマシタナラバ、更ニ吾々ハ他ニ適當ナル手段ヲ執ル考デアリマス（「エライ」ト呼フ者アリ）ドウカ政黨派ノ觀念ヲ去リ、我黨ノ公明ナル公平ナル修正案ニ御同意アランコトヲ切ニ御願ヒ致シマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君）白石直治君
（拍手起ル）

（工學博士白石直治君登壇）

○工學博士白石直治君 諸君、年々歳々膨脹シ來リタル政費ヲ緊縮致シ、財政ノ基礎

ヲ確固ニスルト云フコトハ、近年朝野ノ一定シタル議論デアリマシテ、今此本院ニ於テ大正二年度ノ豫算ヲ議スルニ方ツテ、原案ヲ維持スル方モ亦之ニ修正ヲ加ヘントスル人モ、何レモ

宜シカト云フコトニ止ルヤウニ私ハ考ヘル、而シテ其削減ノ額ヲ幾ラニスルト云フコトハ、是ハ爲政者ガ實際ニ於テ誠實ニ國政ヲ處理シ得ラルベキ程度ニ節減シナケレバナラズシテ、唯其數ノ大ナル競フト云フノテハ甚ダ不親切ナル次第ト心得マス（拍手起ル）前ニ元田遞信大臣ハ江州方面ニ於テ如何ナルコトヲ述ベテ居ラマスカ（憲政擁護ノ報告デヤナイゾ）ト呼フ者アリ此處過去四五十日間ノ言動ハ果シテ如何デアリマスカ（拍手起ル）諸君、原、松田司法大臣ハ先月大阪ニ於テ如何ナルコトヲ申サレテ居リマスカ、又ソレヨリ一週間バカリ以前ニ元田遞信大臣ハ江州方面ニ於テ如何ナルコトヲ述ベテ居ラマスカ（憲政擁護ノ報告デヤナイゾ）ト呼フ者アリ到ル處ニ於テ閥族打破憲政擁護ノ叫ヲ唱ヘラレタノアリマス（「差支ナイデヤナイカ」ト呼フ者アリ）而モ諸君、其御方ガ今日内閣ニ椅子ニ著カレテヨリ以來ノ言動ハ果シテドウデアリマスカ（「何ガドウデス」ト呼フ者アリ）現内閣ヲ信ゼント欲スト雖モ吾々ノ信ズル能ハザル所以ハ此故デアル、山本伯ハ生レガ生レ（笑聲起ル）又司法大臣松田君、遞信大臣元田君ハ僅カ五十日間ニ曩ニ唱ヘラレテ居ツタコトヲ、恰モ弊履ヲ抛ツガ如クニ、ソレヲ抛ツテ恬トシテ耻ル所ヲ知ラザルニ至ツタハ（「違ヒマズヨ」ト呼フ者アリ）斯ル方法ノ内閣ニ居ラレル、其内閣が如何ナルコトヲ言ハレヤウガ吾々ハ断乎トシテ信ズルコトガ出来ナイノデアル（拍手起ル）諸君若シ之ヲ吾々ガ内閣ヲ信賴シナ、内閣ノ言フコトハアテニラヌ、信ヲ置カヌト云フコトヲ私ガ言フノガ若シ殘念アルナラバ（發言スル者アリ笑聲起ル）諸君、私ハ之ヲ信ゼザルノ罪ニアラズシテ、寧ロ之ヲシテ此政友會内閣否山本内閣……山本内閣ノ聲言ヲシテ天下ノ者ヲシテ之ヲ信ゼシムコトが出來ヌト云フノハ、蓋シ信ゼヌ者ノ罪デナクシテ寧ロ信ズルヤウニシナ一人ミノ不徳ニ歸スルト同ジデアル（「何ダソレハ」問題外）簡單々々「落著イテヤ」ト呼フ者アリ笑聲起ル是ニ於テ吾々ハ山本内閣ヲ信ズルコトハ出來ナイ（「分ツタ」ト呼フ者アリ）此點ニ付テ、新政黨ノ諸君ハ、若シ内閣ニシテ政費ノ節減ヲ言明シタナラバソレテ宜シイ、此豫算ヲ鵜呑ミシテ宜イト云フ御詫デアリマシタガ、吾々ハ如何ニ此内閣が政費節約ノ高ヲ聲明シヤウトモ、絕對ニ根本的ニ斯ル内閣ヲ信ゼナイノデアリマスカラ、飽マデモ——飽マデモ此修正ヲ以テ猛進致シタイ思フノデアリマス、而シテ——（犬養君ト連ノヨ）ト呼フ者アリ而シテ此我黨ノ吾々同志ノ此修正案ガ、若シ通過致サヌト云フコトデアリマシタナラバ（「通過スルヨ」ト呼フ者アリ）萬一二モ（「大丈夫」ト呼フ者アリ）萬一二モ通過セガルコトガアリマシタナラバ、更ニ吾々ハ他ニ適當ナル手段ヲ執ル考デアリマス（「エライ」ト呼フ者アリ）ドウカ政黨派ノ觀念ヲ去リ、我黨ノ公明ナル公平ナル修正案ニ御同意アランコトヲ切ニ御願ヒ致シマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君）静肅ニ願ヒマス

（「議場ハ朗讀ヲ許サヌ」ト呼フ者アリ）

○工學博士白石直治君 三千七百万圓ノ整理ヲ基礎トシテ其上ニ（「聽ヘナイ」ト呼フ者アリ）其上ニ節約ヲ致サウ、サウシテ大正二年度ノ案ニ具體的ニ明記ヲ致シテ實行ヲ致ス、而シテ此二年度ニ於キマシテモ實際相成ルベク多額ノ節約ヲ行フト云フコトヲ宣明致シテ居ルニ對シテ、私共信ヲ置クノデアリマス（「贊成ガ減ル」ト呼フ者アリ）諸君、從來此歲計豫算ニ對シマシテ衆議院ニ毎回査定ヲ致シマシタ其跡ヲ鑑ミマスルト、此多少ノ査定ヲ加ヘマシタノハ多ク新規ノ事業ヲ削リマストカ、修正ヲ致シマストカ、或ハ又前年ヨリ増加シ來リタル費用ヲ修正シタノデアリマシテ、其額ハ大概二三百万圓四五百万圓位マニ止マッテ居ルノデアリマス、然ルニ此大正二年度ニ於キマシテ非常ノ削減ヲ加ヘタノデアリマスケレドモ、本豫算案ノ如キ先刻申上ケマシタル四十五年度ニ既ニ削減ヲ加ヘズシ通過致シマシタモノ、ソレニ新ニ要求スルト云フモノ、削減シ得ラルモノ、ナイ此豫算ニアリマスカラ、此上ノ多額ノ削減ヲ致サウトスレバ、即チ法律ノ改正、官制ノ改正、就中豫算ノ款項ヲ繰替ヘスルトカ、種々調査ト手續ニ非常ナ面倒ヲ要スルト言明ハ致サレマシタケレドモ（「聽エマセヌ」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君）静肅ニ願ヒマス

（「靜肅ニシテ居ヅテモ聽エマセヌ」又ハ「高聲ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ）

○工學博士白石直治君 桂内閣が五千万六千万ヲ節約スルト宣明ハ致サレマシタケレドモが、ソレハ豫算ニ現ハスコトハ出來ナカツタノデアリマス（「ドウデアリマスカ」分ラナ

大ニ節約ヲ期スルト云フ考ニ於テハ御同感アル、唯其異ナルハ手段ヲ如何ニスレバ宜シカト云フコトニ止ルヤウニ私ハ考ヘル、而シテ其削減ノ額ヲ幾ラニスルト云フコトハ、是ハ爲政者ガ實際ニ於テ誠實ニ國政ヲ處理シ得ラルベキ程度ニ節減シナケレバナラズシテ、唯其數ノ大ナル競フト云フノテハ甚ダ不親切ナル次第ト心得マス（拍手起ル）現在提出セラレタル大正二年度ノ歲計豫算案ハ、桂内閣ノ之ヲ編成シタルモノデアリマスが、遡シテ其由來ヲ索ネマスルト、西園寺内閣ガ制度調査ニ著手シタル當時ニ編成致シマシタ明治四十五年度ノ豫算ヲ其儘ニ踏襲シタルモノデアリマシテ、唯其異ナルトコロハ年度ノ相違ト繼續費目ノ増減、其他年度トニ勢ヒ増減スルヲ免ルベカラザルモノデアリマス、是レ固ヨリ諸君ノ御承知ノ譯アリマス、而シテ新規ノ事業費トシテハ、單ニ海軍ノ補充六百万圓、巴奈馬萬國博覽會費ノ三十萬圓ヲ計上セラレタルニ過ぎナリ、ソコデデスナ、吾々ハ山本伯内閣が我政友會ノ主義方針ニ準據シテ政黨内閣ノ實ヲ舉ゲ、陸海軍官制ノ改革、官吏任用令ノ改正（「大聲ニ朗讀ヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ）等ヲ斷行セントスル誠意ヲ私共ハ認メマス、是ハ伯ノ内閣ヲ信賴スルト信用セヌトハ唯議論ヲ以テ出來ナイノア、幾ラ辯解ヲ致シマシテモ、モウ既ニ諸君ノ御考ハ定マッテ居ルカモ知レマセヌガ、我輩共ハ其人ノ言ヲコトヲ行フト信ズルタメニ誠意ヲ以テ之ヲ迎ヘルノデアル、吾々ハ山本伯竝ニ其閣僚ガ、西園寺内閣ノ制度調査ニ依テ產ミ出シタ案其モノヲ以テ基礎ト致シ、更ニ其以上ノ節約ヲ豫算ノ上ニ断行セント致シ（「分リマセヌ」）

（「靜ニ願ヒマス」「早く讀メ」其他の發言スル者アリ）

イ「ヤルベシ」、「分ライ」「ヤカマシイ」「ト呼フ者アリ」即チ此等ニ手數ガ掛ルタメニ、單ニ其頭數ヲ言フタギリテ、具體的ニ之ヲ豫算ニ現ハストハ出來ナカッタノアリマス、(ヒヤー)ト呼フ者アリ)然ラバ現内閣が此議會ノ中途ニ於テ組織セラレタルモノガ、其時日ニ餘裕ナル筈ガアリマセヌ——時日ノ餘裕ガアリマセヌ、從シテ此款項節目ニ涉シテ詳ニ之ヲ現ハスコトノ出來ナイト云フノハ、止ムヲ得ザル、次第ト吾ミハ之ヲ認メマス(ヒヤー)ト呼フ者アリ)此ニ至テ吾ミハ之ヲ多少ノ削減ヲ加ヘルヨリカ、彼ノ宣明ヲ信頼シテ、形式ヨリカ實行ヲ促ガスト云フコトガ最モ國民ノ要望スルトコロアラウト云フコトハ、私ハ疑ハヌノアリマス(拍手起ル)實際ニ行ヘバ宜イノアリマス(笑聲起ル)「止メタマヘ」「分ライ」「ト呼フ者アリ)分ル人ガアルカト思ヒマス(「大當リ」「謹聽々々」)

「分カル分カル」「ヤルベシ」、「分ライ」「ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 静蕭ニ願ヒマス

○工學博士白石直治君 詰リ之ヲ要スルニ、山本内閣ガ陸海軍官制ノ改革ヲ致スト云フコトヲ言明シ、又此豫算ニ一大節約ヲ言明シタノアリマスカラ、私共ハ此内閣ヲ我黨ノ内閣トシテ贊成スルノミナラズ、更ニ進ンテ諸君モ亦此憲政運用ノタメ民力休養ノタメニ之ニ時日ヲ藉シテ實行セシムルノ雅量ヲ有セラレムコトヲ希望致スノアリマス(拍手起ル)固ヨリ(「下ニ向イテ居ルカラ聲が通ラズ」「ト呼フ者アリ)而シテ此案ニ修正案ガニツアリマスルガ、實ハ其内容ニ付キマシテハ唯其中ノヲ今日手ニ入レバカリデアリマスルア、ソレテ他ノ案ニ付テ何等考ヲ及ボハコトガ出來マセヌ、昨日ノ豫算總會ニ於キマシテモ、前ノ分科會ニ於キマシテモ、總テ此修正案ノ縛密ナルモノハ見ルコトガ出来ナインアリマス、其見ルコトヲ得ナイモノニ對シテ諸君ガ贊成セヨト云フノガ、詰リ藉スニ時ヲ以テセズシテ諸君ハ盲從ヲ否認スル諸君ガ、自分等ノ案ニ盲從セヨト云フノハ無理ナ御注文アルト私ハ考ヘマス(「ヒヤー」ト呼ヒ又ハ拍手スル者アリ)尤モ此手ニ入レマシタ一箇ノ案ニ付キマシテ、先刻ヨリチヨド内容ヲ窺ヒマシタ中テ一二申上ケタイコトガアリマス(「ゼウ止メロ」又ハ「謹聽々々」ト呼フ者アリ)即チ此武富君ノ案(「体憲ヲ顧セマス」ト呼フ者アリ)大ニ削減ヲ加ヘテ五千万ヲ節約スル、而シテソレヲ又事業ニ向ケルト云フヤウニ承テ居リマスガ、此削減ノ内容ヲ見マスルト——一二見マスルト(「吾ミモ靜肅ニシマスカラ聽ニルヤウニ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 默ダテ御出ニナレハ能ク聽エマス

○工學博士白石直治君 内務省所管ノ第一款治水事業費ノ如キハ原案ガ(「此方ヲ御向キナサイ聽ニマスカラ」「ト呼フ者アリ)一千万圓ノ事業ヲ三百万ニ減ラシテ居リマス、治水費ノ如キ國ノ富ヨ養フトコロノ事業、ソレヲ一千万圓ノ仕事ヲ三百万圓ニ引下ケルト云フコトハ、殆ド國本培养ノ基ヲ潰スヤウナ是ハ修正方アルト思フ(ヒヤー)ト呼フ者アリ)是ガ國民ノ希望アルヤ否ヤ甚ダ私ハ疑フノアル(「選舉民ノ希望ニアラズ」ト呼フ者アリ)ソレカラ次ニハ鐵道ノ部ニ至リマシテ、鐵道ノ豫算が凡ソ五千萬圓之ガ原案アルマスルガ、ソレヲ削テ其五千万ノ財源ハ千五百万ノ益金ノ二千五百万圓ノ——三千五百萬ノ借入金ト云フノヲ、借入金ヲ二千万減シテ此年度ノ鐵道事業ヲ五千万減シテ三千万ニ致シテ居リマスガ、果シテ之ヲ二千万ニ減ジタナラバ、地方ノ事業、此地方ノ鐵道ハ總テ中止ト云フコトニナリマスルガ、ソレガ果シテ

國民ノ希望アリマスヤ否ヤ、僅ニ一一ノ中ニ就テ一一ヲ見マシタガ、甚ダ反對セザルヲ得ヌ事柄ガ多イノアリマス(「ヒヤー」又ハ「モウ大抵ナ所テ御止メヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ)モウ是ア止シマス(拍手起ル)詰リ一言申シテ置キマスノハ、今日ハ所得稅法ノ改正モ出テ居リマス、營業稅法ノ改正モ出テ居ル、是等ハ悉ク成立セシムルト云フコトガ私ハ國民ノ希望グト信ジテ居リマス、願クハ徒ラニ感情ニ走ラズ、言論ニ走ラズ、感情ニ制セラレズ、公平ニ親切ニ國家ノ爲メニ御考ヘナサレテ、出來ナイコトヲ、迫マラナイテ、以テ相當ノ時間ヲ與ヘテ國政ノ運行ニ妨ゲノナイヤウニ、諸君ノ雅量襟度ヲ希望シテ止マヌノアリマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 阪本彌一郎君

(阪本彌一郎君登壇)

(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 御諮詢致シテ置キマス、此御演説中ニ既ニ時間ハ六時ヲ過ギルカモ知レマセヌガ、別ニ御詰リセズニ延長トスルコトニ御了知ヲ願ヒマス(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○阪本彌一郎君 諸君、既ニ諸名士ノ贊否ノ御議論ヲ承リマシテ、略々雙方ノ議論ノ要旨ハ盡シテ居ルト信ズルノアリマス、唯私が最後ニ此要領ノ點ヲ補足致シマスル爲ニ、私ハ之ヲ諸君ノ前ニ紹介セントシテ此壇ニ上フタノテ、諸君ノ御主張ニナル所ト吾ミノ主張ヲ致シマスルトコロトハ甚シク相違ハナインアリ、諸君ハ諸君、殊ニ政友會ノ諸君ハ現内閣ヲ絕對ニ信用シテ、此内閣ノ聲明スル所即チヨリ以上ノ削減ヲスルト云フ聲明ヲ認メテ之ニ信任シテ、サウシテ總アノ(「桂内閣ナラ信任スルノカ」ト呼フ者アリ)豫算ヲ鵜呑ニシヤウト云フ御議論アル、私共モ必然現政府ニ信用ヲシナイトハ言ハナイ、是ハ程度ノ問題アル、私共ハ全然信用シナイトハ言ハナインアルガ、唯程度が少シ違ブノアル、其程度ハ何テアルカト言ヘバ、唯現内閣ヲシテ五千万圓乃至六千万圓ト云フモノ、削減ヲスルト云フコトノ聲明ヲセシメヤウト云フダケノ程度ガ違ブノアル、若シ現内閣ガ五千万圓乃至六千万圓ノ削減ヲスルト言ッタナラバ、此豫算ハ諸君ガ鵜ノ如ク御呑ミナサル如ク吾ミハ呑シテ宜イノアル、吾ミが過日來豫算委員會ニ於テ現政府ニ向シテ注文ヲ致シテ居リマスカトハ、此一事アル、併ナガラ現内閣ハ如何ニ見ル所ガアルカ、終ニ此聲明ヲセラレナインアル、此聲明ヲセラレナイカラ仕方ガナイカラ吾ミハ豫算修正ノ形式ヲ以テ修正案ヲ出シタノアル、併シ此修正案ハ今、今日唯今ニ於キマシテ現内閣ガ五千万圓乃至八千万圓ノ歳出ヲ削減スルト云フコトノ御言明ガアリマシタナラバ、私共ハ之ニ對シテ贊成ヲスル、此修正案ヲ撤回シテ贊成スルコトニ躊躇シテアル、ソレテアリマスカラ、唯諸君、諸君ノ御考ニナタテ居ルトコロト吾ミ考ヘテ居ル所トハ、程度ノ是ダケ、其程度玉實ハ紙一枚ト云フ僅カノ所ニ達ヒノアル問題アル、ソコテ唯吾ミガ何故ニ其程度、其程度マテシカ信任ヲ拂ハナイカ、諸君ノ如ク絕對ニ信任スルコトガ出來ナイカト言ヘバ、ソレハ過日來諸君ノヤカマシク御主張ニナリマシタ憲政擁護ノ爲メアリマス、憲政擁護ノ爲メアリ、諸君(笑聲起ル)諸君御聽キナサイ、靜カニシテ御聽キナサイ、諸君が過日來憲政擁護ノ聲ヲ御放チナサイマシタノアル、併ナガラ若シ此豫算案ヲ鵜呑ニナサツタナラバ、諸君ハ憲政ヲ破壊スル

緒口ヲ御摺ヘニナルノアリマス(「ロヤー」ト呼フ者アリ拍手起ル)諸君ハ吾ミ如キ
者ガ言フノヲ俟タズ、業ニ已ニ知シテ居ル、數字ヲ離レテ豫算ナシテアル、諸君數字ヲ離
レテ豫算ハナノデアル、然ルニ現内閣ノ言明スル所ニ依レバ出來ルダケノ節約ヲスル
ト云フコトデ、數字ヲ示サナイノデアル、數字ヲ示サナイカ故ニ私ハ殆ド現内閣ニ豫算
ナシト言ハナケレバナラヌ(「自家撞著」ト呼フ者アリ)若シ此ノ如キコトヲ認容致シマシテ、
是ヲ信任スルト云フコトニ致シマシタナラバ、大正二年一度ニハ豫算ガ無イト言シテ宜イ、諸
君、諸君ガ憲政擁護ヲ御主張ナサラズ、一面ニ若シ之ヲ信任シテ總チ政府ニ任スト云
フコトナラバ、專制政府ノ端ヲ啓クト云フ所謂憲政破壊ノ行爲ヲスルト云フコトニナリ
ハシナイカ(「ノウー」ト呼フ者アリ)又諸君ガ常ニ御主張ニナシテ居ラテ、先刻奥君ガ
特ニ御主張ニナリマシタ桂内閣ハ、五千万圓乃至六千万圓ノ經費ヲ節約スルト云フコ
トヲ議會ニ於テ言シテ居ル、斯ウニ云フコトデアッタ、私共が過日來主張ヲ致シマスルノニ
モ、桂内閣、時ノ總理大臣桂公爵ハ此演壇ニ於テ爾ク聲明シタ云フコトヲ明言シタ
ノデハナイ、又豫算委員會ニ於テ爾ク聲明シタ云フコトヲ言フノデナイ、若シ桂内閣ガ
アノ豫算案ヲ提出致シマシテモ、提出致シマシテモ吾ミハヤハリ桂内閣ニ向シテ五千万
圓乃至六千万圓ノ額ノ節減ノ聲明ヲ追ルノデアル(笑聲起ル拍手スル者アリ)又桂内閣
ハ無論誠意ヲ以テ其聰明ヲナシ、經費節減ヲスルニ違ロナイデアル、之ヲ言フト言ハナイ
ト云フコトヲ言葉尻ヲ捕ヘテ諭論ヲスルノデナイ、又他ノ諸君、諸君御聽キナサイ、此速記
錄ハ奥君ノ唯摘ミ讀ミナサッタダケデハ如何ニモ妙ニ聞エルガ、其速記錄ヲ徹頭徹尾初
メカラ讀シテ御覽ナサイ、其精神ヲ見マシタナラバ確ニ五千万圓乃至六千万圓ノ節減
ヲスルト云フコトハ躍如タルデハナイカ(「ノウー」ト呼フ者アリ)若シ現内閣トモ五千
萬圓乃至六千万圓ノ節約ヲスルト云フコトヲ、意味ニ於テガモ明アルナラバ、吾ミハ贊
成シテ此議論ヲシナイノデアル(「數字ガナイ」ト呼フ者アリ)數字ガアル、五千万圓乃至
六千万圓アル、ソコデアルカラ吾ミハ唯此場合ニ於テ信任ヲシナイト云フノデハナイ、信
任ガ薄イノデアル、唯諸君が絕對ニ信用スルト云フコトニアルト、或ハ之ヲ惡ク申シマスレ
バ何モ彼モ打任シテシマフ、何モ彼モ打任シテシマフ、自分ガ信用シタ人アルカラシテ悉
ク之ニ任スト云フコトニナルノデアルカ、或ハ信任ノ薄イト云フコトガアルト致シマスレバ、
其信任ノ薄イ人間ニハ物ガ任セラレスト云フコトハ是ハ無理デハナイ、諸君考ヘテ見ナサ
イ、若シ茲ニ諸君ノ信任ノ目方、信任ノ分量ヲ考ヘテ御覽ナサイ、一番宣イ秤ガアルテハ
ナイカ、昨日豫算委員會ニ於テ所謂政府ヲ信任スルト言シタ者ハ、僅ニ一票ノ達ヒテ
出來ルデアラウカ、諸君、吾ミハ五千万圓乃至六千万圓ノ削減ヲ得ルト云フ聲明ヲ得
レバ宣イノデアル(「勝シテ居ルヤナイカ」ト呼フ者アリ)勝フ認メナイトハ言ハヌ、勝ハ飽
三分ノ一ダケニ依テ國家ノ大本三關係ヲ持ソトヨロノ、此豫算案全部ヲ任スト云フコトガ
ナル勝テアル、或ハ今日モ多分其位ノコトアルカモ分ラヌノデアル、諸君吾ミガ必シテ

無理ナ注文ヲスルノデハナイ、併シ何時モ諸君か言フ、殊ニ昨日豫算總會ニ於テ吉植
君ノ言ウタ言ガアル、其吉植君ノ言ウタ言葉ニハ、全體桂内閣ガ何ヲスルカト云ヘバ、是
マテ信用ノ置ケルコトハ一ツモナイ、五千万圓乃至六千万圓ノ削減ヲスルト云シテモ、ソ
レヲ信用スルモノハ新政黨ノ者ダケデアルト云フコトヲ言シタガ(「其通リ」ト呼フ者アリ)
諸君少シク省ミテ言セ給ヘ、ソレハ或ハ諸君ガ天ニ向シテ睡スルノデナイカト私ハ思フノデ
アル(拍手起ル)諸君、桂内閣が如何ナルコトヲシタカト云フニ付テノ、善イコトヲシタ云
フ功ニ付テハ諸君ニ分ツコトヲ惜マスノデアル、諸君、桂内閣ノ爲シタル日露戰爭ハドウダ、
諸君桂内閣ノ爲シタル朝鮮ノ併合ハ如何ニアル、諸君、桂内閣ノ爲シタル關稅ノ改正
ハドウデアル(議場騒然)而モ此事ハ——幾ラ騒イデモ駄目ダ、諸君——諸君、——此
事ノ功業アリトスレバ、ソレハ即チ其功ヲ分ツテ宜イノデル、諸君ハ嘗テ桂内閣ト妥協ヲシ
タ人デアル、諸君ハ嘗テ桂内閣ト情意投合ヲシタ人デアル(拍手起ル)諸君、諸君ガ桂内
閣ト情意投合ヲシ、桂内閣ト妥協ヲシ、而シテソレが偶ニ此度新政黨ヲ摺ヘタカラト
云シテ、サウシテ燒餅ヲ焼クト云フコトハ甚ダ面白クナイ、丁度女が惚レタ男ニフラレタカ
ラト云ウテ、其男ニ其女子が燒餅ヲ燒クノト同ジ結果デハナイカト思フ、諸君動モスレ
バ口ヲ開イテ曰ク、彼ハ官僚内閣ナルが故ニ信用ハナラヌ、然ルニ現内閣ハドウダ、現
内閣ハ成程大臣ノ顔觸ヲ見レバ官僚テナリ人モアル、又官僚テアリシ人モアル、併ナガラ
此議會ニ於テ——此議會ニ於テ若クハ豫算委員會其他ノ委員會ニ於テ、説明ヲシ
辯明ヲスルトコロノ者ハ殆ド次官デハナイカ、而シテ大臣が偶ニ辯明ヲセラレ、説明ヲセラ
レル時分ニモ、悉ク次官ニ就テ聞イテ、次官ノ教ニ聞イテ、悉ク辯明ヲスルデハナイカ、
若シ官僚内閣ガ信任セラレヌト云フナラバ、現内閣ハ少クモ官僚取次ノ内閣デアガル故
ニ、官僚取次ノ内閣ハ一層信用が出來ヌテハナイカ、私ハ此點ニ付キマシテ若シ露骨ニ
言フナラバ、官僚取次内閣ト云フヨリハ寧ロ官僚聲音器内閣ト云フノデアル、(笑聲起
ル)官僚ノ聲音器が殆ド今ノ内閣ヲ成シテ居ル(拍手起ル)故ニ唯諸君が桂内閣ヲ信
任スルナラバ、今ノ内閣ヲ信任セヨト強ヒラル、コトハ甚ダ不道理デアル、況ヤ吾ミ桂内
閣ニ向シテモ其不道理ナルコトハ決シテ之ヲ許サナイノデアル、ソレデアルガ故ニ必ズシモ
任スルナラバ、今ノ内閣ヲ信成シテ御免ダ」「願下ケダ」ト呼フ者アリ)故ニ決シテ此
吾ミハ道理ノ命ズル所ニ從ヘバ、現内閣ノ爲ストコロト雖モ必ズシモ背クノデハナイ、現ニ
五千万圓乃至六千万圓ノ削減ヲ聲明シ、誠意以テ聲明シタナラバ、此豫算ヲ
ルトマテ言シテ居ルデハナイカ(「贊成ハ御免ダ」「願下ケダ」ト呼フ者アリ)故ニ決シテ此
内閣ニ向シテ絶對ニ信任ヲル拂ハスト云フコトヲ言フ者テナノイデアリマス、此事ハ諸君ガ
テハ諸君が其責ヲ頒タケレバナラヌノデアル、過日吉植君が豫算委員會ニ於テ言ハレタ
トコトハ、諸君が無論其功ヲ御分ケニナラナケレバナラヌガ、同時ニ惡イ事ヲシタ場合ニ於
シメヤウトシタ、然ルニ諸君ノ求メニ依テ之ヲ撤回シタ、是ハ即チ朝令暮改デアル、而シ

テソレガ惡イストレバ諸君ニ於テモ責ヲ頗タナケレバナラヌ人間ナル、又一度市内通行稅廢止ノ問題ヲ主張シタコトガアル、然ルニ御都合ニ依テ之ヲ廢案ヲナシタコトガ

アル、其廢案ヲナシタコトハ、即チソレニ同意ヲ與ヘタ——桂内閣が惡イストレバ、廢案シタ諸君ハ屹度其責ヲ御負ヒニナラナケレバナラヌ、無論政友會ノ諸君ナル、諸君、吾ミハ斯ノ如キ考ヲ以テ此修正案ヲ出シタノデアツテ、其修正案ハ、之ヲ實行スル上

ニ於テ差支ノナイト云フ事柄ハ、先刻武富君ガ十分辯明ヲ致シマシテゴザイマスカラシテ、私ハ其事柄ヲ申シマセヌノアリマス、併ナガラ——併ナガラ奥君ノ先刻言ハレタ如ク、此修正案ヲ可決シタラバ、或ハ豫算不成立ニ終ツテ、サウシテ日本ノ財政上ノ信用ヲ外國ニ失墜セシムコトガアルト云フコトヲ御辯ジニナリマシテゴザイマスガ、若

シ其事柄が眞實ナリトスレバ、此豫算案ノ修正案ニ贊成シタナラバ、信ヲ外國ニ失ハズト云フコトニナルト云フコトニ御心付キデアツテ、ソレガ眞實ノ白狀ナリト致シマシタナラバ、

何故修正案ニ御贊成ニナラナイノアル、修正案ニ御贊成ニナレバ、ソンナ間違ハ決シテナイ、修正案ニ贊成ヲシナイカラ、斯ノ如キ問題が起ルノアル、諸君吾ミハ殊ニ政友

會ノ諸君ニ一言致シマスガ、桂内閣ハ昨年ノ十一月ニ内閣ヲ組織シテ、豫算案提出マテニ殆ド五十日ノ日ヲ費シタ、其モノスラ前年度ノ豫算ヲ踏襲シナケレバ、提出が出来ナイノデアルカラ、現内閣ガ一月二十日ニ組織シテ、而シテ今日ニ至ツテ完全ノ豫算案

ヲ出セト云フコトハ無理テアル、是ハ吾ミノ言フ事柄が決シテ道理テナリカノ如ク御述ベニナリマシタ、成程日ヲ歎ヘテノ……御話ニナリマスト、サウ云フ感シガアルカ知ラヌ、此内ニハ豫算案ヲ印刷ニ付スル、即チ技術上ニ要スル日ノアルト云フコトヲ御考ヘニナラナケレバナラヌ、今ノ内閣ハ幸ニ桂内閣ノ餘惠ニ依リマシテ、豫算案ヲ新規ニ刷ルト云フコトノ必要ハナカッタノアルケレドモ、併ナガラ其施設其モノニ付キマシテハ、毫モ見ルベキモノナキフ如何セシヤデアル、モウ一ツ諸君ノ耳ニ入レテ置キタイコトガアル、是モヤハリ問題ニナシタカラ諸君ニ向ツテ言フテ置カナケレバナラヌコトデアル、諸君ハ桂公爵ガ内大臣府ニ入シテサウシテ政黨組織ヲスルト云フコト(「脱線々々」ト呼フ者アリ)或ハ内閣組織ヲシタ云フ事柄ハ(「脱線々々」ト呼フ者アリ)宮中府中ノ別ヲ系ルモノデアルト斯ウ言ハレタ、諸君、殊ニ政友會ノ諸君——吉植君ガ豫算總會ニ於テ政友會ノ諸君ヲ代表シテ言ハレタコトガアルノアル、所ガソレハ決シテ不都合デハナイノデアル(「ノウ」「ト呼フ者アリ)諸君、今諸君ガ信用ヲスルト言ハレタトコロノ陸海軍大臣ハドウデアルカ、陸海軍大臣ハ一度病転職ニ堪ヘスト言シテ辭表ヲ出サレタノデハナイカ、然ルニ今尙酒蛙然トシテ職ニ就イテ居ルデハナイカ(笑聲起ル)此ノ如キ事態ハ世間往々シテアル事柄ニアリ、桂内閣——桂總理大臣ガ特ニ勅命ヲ奉シテ内閣ヲ組織シタト云フコトニ付テハ、彼是非難ヲスベキ理由ハナイト私ハ信ズルノアル、之ニ連續シテ吉植君ハ曰ク

(「何ヲ言シテ居ルノダ」ト呼フ者アリ)吉植君ハ曰ク、此内閣ハ陸海軍大臣ハ現役ノ海陸軍ノ大中將デケレバナラヌト云フコトデハイケナイ、其事ニ付テハ憲政ノ運用上

支障ナキヲ保セズト云フ言明ヲシタ、ソレ故ニ此内閣ハ立憲的デアル、或ハ文官任用

令ブ……

○議長(大岡育造君) 豫算ニ關係ノアル事ヲ御述ベナサイ

○阪本彌一郎君 宜シ、文官任用令ヲ撤廢スル意思ガアルト云フコトヲ言明シタ云フコトデアル、併ナガラ諸君、此言明ガ果シテ立憲的ノ價ガアルノアラウカ、諸君、一面ニハ實行セザルトコロノ豫算案ヲ提出シテ置イテ、サウシテ其豫算案ガ實行出來ナリ、此非立憲ノ内閣ガ陸海軍大臣ヲ現役將校以外カラ採ルト言シタコロデ、是が何故ニ立憲ノ内閣ニ變ルノアルカ、諸君此點ハ充分御留意ヲ願セタノアル、マダ諸君ニ言フベキ事が澤山アルガ、既ニ議論ガ盡キタルモノト考ヘマスカラ多クヲ言ハヌノデアル(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 葉住利藏君(拍手起ル)

○葉住利藏君登壇(拍手起ル)

○葉住利藏君 私ノ何黨何派ニモ屬シテ居リマセス(「公平」ト呼フ者アリ)從ツテ(「戻リ演説カ」ト呼フ者アリ)決シテサウ云フコトハナイ(「静ニ聽キ給ヘ」ト呼フ者アリ)私ハ黨ノ抑壓モゴザイマセズ情事モアリマセヌ、從テ泣き落シモ拜ミ倒シモ一ツモ私ニハ關係ガ無イノデアリマス(「ヒヤ」「ソレハオカシイ」ト呼フ者アリ)從テ各派ノ修正案ニ對シテモ求メテ惡口ヲスルヤウナ必要ハ無イノデアリマス、唯私ノ考ヲ諸君ノ前ニ申上ゲテ見タトイ思フノデアリマス、私ハ各派カラ出マシタ御意見ヲ傾聽シテ居リマシタ、尊重致シマス、各トノ必要ハナカッタノアルケレドモ、併ナガラ其施設其モノニ付キマシテハ、毫モ見ルベキモノナキフ如何セシヤデアル、モウ一ツ諸君ノ耳ニ入レテ置キタイコトガアル、是モヤハリ問題ニナシタカラ諸君ニ向ツテ言フテ置カナケレバナラヌコトデアル、諸君ハ桂公爵ガ内大臣府ニ入シテサウシテ政黨組織ヲスルト云フコト(「脱線々々」ト呼フ者アリ)或ハ内閣組織ヲシタ云フ事柄ハ(「脱線々々」ト呼フ者アリ)宮中府中ノ別ヲ系ルモノデアルト斯ウ言ハレタ、諸君、殊ニ政友會ノ諸君——吉植君ガ豫算總會ニ於テ政友會ノ諸君ヲ代表シテ言ハレタコトガアルノアル、所ガソレハ決シテ不都合デハナイノデアル(「ノウ」「ト呼フ者アリ)諸君、今諸君ガ信用ヲスルト言ハレタトコロノ陸海軍大臣ハドウデアルカ、陸海軍大臣ハ一度病転職ニ堪ヘスト言シテ辭表ヲ出サレタノデハナイカ、然ルニ今尙酒蛙然トシテ職ニ就イテ居ルデハナイカ(笑聲起ル)此ノ如キ事態ハ世間往々シテアル事柄ニアリ、桂内閣——桂總理大臣ガ特ニ勅命ヲ奉シテ内閣ヲ組織シタト云フコトニ付テハ、彼是非難ヲスベキ理由ハナイト私ハ信ズルノアル、之ニ連續シテ吉植君ハ曰ク(「何ヲ言シテ居ルノダ」ト呼フ者アリ)吉植君ハ曰ク、此内閣ハ陸海軍大臣ハ現役ノ海陸軍ノ大中將デケレバナラヌト云フコトデハイケナイ、其事ニ付テハ憲政ノ運用上支障ナキヲ保セズト云フ言明ヲシタ、ソレ故ニ此内閣ハ立憲的デアル、或ハ文官任用

西園寺内閣ノ修正ヲ基礎ト致シマシテ、三千七百幾万圓ヲ減ズルト云フ案デアリマス、ソレカラ武富君ノ案ハ七千百万圓ヲ減ズルト云フ案デアリマシテ、是ハドウデアラウカ、私ハ新政黨カラ出マシタコロノ修正案ト政友俱樂部ノ案デアリマス、政友俱樂部ノ案ハハ此福澤君ノ案ハ内容ヲ能ク存シマセヌガ、七千百万圓ヲ減ズルト云フ武富君ノ提出

案ハ今日其修正案ヲ受取リマシテ、見マシタノアリマス、其内容ハ前ニドナタカ言ウテ

居リマスガ、治水費ニ於テ一千萬圓、鐵道事業費ニ於テ二千萬圓ト云、モノヲ除キマス、四千百萬圓ニナリマス、此ノ治水費ノ減額、鐵道ノ擴張費ノ減額ト云フモノハ「鐵道ハ別ダ」ト呼フ者アリ)私ハ贊成が出來ナイノアリマス、近頃見マスルト(「誤解々々」ト呼フ者アリ)各派ノ諸君が鐵道ノ速成等ヲ運動シテ居ラル、ト云フコトヲ見テ居リマス(「政友會ダケ」ト呼フ者アリ)是ハ政友會ニアラズト雖モ私モ必要ナル鐵道ノ速成ヲ希望スルノアリマス(「ヒヤー」ト呼フ者アリ)治水ニ於キマシテハ……。

○議長(大岡育造君) 静肅ニ……

○葉住利藏君 治水ニ於キマシテハ私ハ最モ近イ所ニ居テ能ク存シテ居リマスガ、我利根川ノ如キハ一府六縣ニ瓦ルトコトノ非常ナル大河デアリマシテ、既ニ著シツ、アリマス、然ルニ此人民ノ財產生命ヲ保護スルトコロノ治水ノ事業ヲ、是ニ於テ中止若クハ非常ニ速度ヲ減ズルト云フコトハ、是迄ヤリ來タコトヲ總テ破壊スルコトニナリハスマイカト思フノアリマス(「事實ヲ知ラズ」ト呼フ者アリ)ソレデ斯ウ云フコトデアリマス(「顏色ナシダ」ト呼フ者アリ)新政黨ノ諸君ハ現内閣ヲ信用スル、信用スルガ故ニ五千万圓ヲ減ズルトサヘ言ヘバ、ワレデ信用スルト私ハ聞キマシタ(「其通り」ト呼フ者アリ)私ハ其五千万圓ガ山本總理大臣ガ口テ減額ヲスルト此處テ言フヤウナコトハ、誠ニ非立憲ダト思フノアリマス(「ヒヤー」ト呼フ者アリ)ナゼアルカト言ヘバ、豫算ハ口デハナイノアリマス——豫算ハ口デハナイノアリマス、豫算ハ「バランス」デアリマス、數字デアリマス(拍手起ル)故ニ私ハ五千万圓ヲ減ズルノナラバ款項何處々々ニ於テ減ズルト云フコトデンケレバ贊成が出來マセヌ拍手起ル)故ニ早速君ノ案ノ如ク之ヲ返シテ新ニ何千万圓ナリヲ減額ヲサセア、而シテ其案ニ於テ贊否ヲ決スルト云フナラバ格別デアリマスガ、故ナク五千万圓ヲロア減ズルト言フナラバ、贊成ラストスウ云フコトハ甚ダ私ニハ解シ得ラレナイノアリマス、要スルニ此攻撃ハ桂内閣が政友會カラ受クベキ攻撃デアツタノガ、政友會ハ自縄自縛ニシテ、己レノ縄ヲ以テ責メラル、ヤウナコトニナリマシタガ、要スルニ桂公ノ當議會ニ於テ申サレタコト、若クハ前々阪本君が言ハル、ヤウニ、桂公ノ内閣アツテモ吾ニハ此ノ如ク言明セシメルコトヲ迫ルノデアルトスウ申サレマシタガ、私ハ桂公ガサウ言明致シマシテモ、豫算ト云フモノハ歲出ノ中カラ凡ソドノ位減ズルト云フコトハ豫算ニハナインデアル、故ニテス此款項目ニ付テ何處々ヨリ引クト云フノナケレバ一向贊成が出来ナイノアリ、私ハ山本君ヲ信ジテ山本總理大臣ヲ信ジテ之ヲ贊成スルノアリマス、議論ハ盡キテ居ルノアリマス、アトハ御互ニ水掛論ヲシテサウシテ種々桂内閣ノ賞讃論等ヲスル必要ハ本案ニナインデアリマスカラ、私ハ本案ニ贊成ヲ致シマス(拍手起ル)

○松田源治君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

(贊成々々「ノウ」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 松田君ノ討論終結ノ動議が出来マシタガ、御異議アリマセヌカ

高橋大藏大臣

(「大藏大臣男爵高橋是清君登壇」)

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 諸君、唯今提出シテアリマスル豫算ニ對シマシテ、武富君其他ニ於カレマシテモ實行ノ出來ナイ豫算ダト云フ御心配ガゴザイマシタ、如何ナレバ實行が出來ナイカト申シマスレバ、現年度ノ大藏省證券ノ發行額ハ一億圓トナッテ居ル、然ルニ唯今提出シテアリマス所ノ豫算ニ於テハ、之ヲ半減サレテ五千万圓トナツテ居ル、故ニ豫算が實行が出來ヌコトニナル、斯ウ云フ御心配デアリマスガ、若シ此大藏省證券ナルモノが財源デアリマシタナラバ、御心配ノヤウナ結果ガ起ラウト思ハレマスガ、大藏省證券ナルモノハ財源ニアラズシテ金縁ノ手段ニ過ギナインデアル、而シテ現ニ上出シタルモノハ四千五百万圓ニ過ギナリ、而シテ公債償還ノ停止ト云フコトハ未ダ日本政府ハ嘗テシタコトガナイ(「簡單々々」ト呼フ者アリ)又五千万圓乃至六千万圓ヲ節約スルト云フコトヲ聲明シタナラバ、此豫算ハ此儘通スカラ、サウシタラ宜カラウト云フ御親切ナ御勸告デアリマシタケレドモ、現内閣ハ苟モ一時ヲ糊塗スル爲メニ、自分ノ所信ナキコトハ申サヌノアリマス、殘念ナガラ此五千万圓ト云フコトハ聲明スルコトが出來ナノアリマス、而シテ大正二年度ニ於テハ西園寺内閣ノ查定案ヲ基礎ト致シマシテ、出來得ルダケノ節約ラ力メマス、又大正二年度ノ豫算ニハ西園寺内閣ニ於テ調査致シマシタルニ千七百万圓ハ勿論ノコト、ソレ以上充分ナル節約ヲ致シマス、諸君ハ政府ノ誠意ノアル所ヲ御了承下サレテ、協賛ヲ與ヘラレシコトヲ切望致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 松田君ノ討論終結ノ動議ハ贊成ガアツタノアリマスケレドモ、大藏大臣ノ發言ノアツタメニ許シマシタ——是ヨリ決ヲ採リマセウカ
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議がナケレバ討論終結ト認メマス、依シテ採決ヲ致シマス、尙ホ申シテ置キマスガ、修正案ガ各省ニ瓦ルノアリマスガ、其全部ニ付テ何レモ採決ヲ致シタムス、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 且ツ其採決ノ方法ニ付テハ犬養君外數名ヨリ記名投票ヲ用

イノデアル、故ニテス此款項目ニ付テ何處々ヨリ引クト云フノナケレバ一向贊成が出来ナイノアリ、私ハ山本君ヲ信ジテ山本總理大臣ヲ信ジテ之ヲ贊成スルノアリマス、議論ハ盡キテ居ルノアリマス、アトハ御互ニ水掛論ヲシテサウシテ種々桂内閣ノ賞讃論等ヲスル必要ハ本案ニナインデアリマスカラ、私ハ本案ニ贊成ヲ致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 松田君ノ討論終結ノ動議が出来マシタガ、御異議アリマセヌカ

○議長（大岡育造君） 政府案ニ對シテ決ヲ採ルダケ記名投票ヲ用井ルト云フコトニ致シマス

〔其通りニ宜シイト呼フ者アリ〕

○議長（大岡育造君） 採決ノ順ハ先刻説明ヲ經マシタ共順序ノ通リニ依リマス、第一ガ大義毅君、第二ガ武富時敏君、第三ガ福澤桃介君、此ニガ案ヲ順次ニ採リマス、而シテ後ニ政府案ニ及ビマス、大義君ノ修正案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

少數

○議長（大岡育造君） 少數ト認メマス、福澤桃介君ノ修正案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

少數

○議長（大岡育造君） 少數ト認メマス、福澤桃介君ノ修正案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

少數

○議長（大岡育造君） 少數ト認メマス、依テ各種修正案ハ何レモ否決、是ヨリ原案ニ付テ決ヲ採リマス、是ハ御承知ノ通リニ各別ナル案がソレハ提出ニナツテ居リマス、ケレドモ一括シテ可否ヲ諸ヒタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長（大岡育造君） 然ラヘ政府ノ原案ニ付テ可否ヲ諸ヒマス、是ガタメニ記名投票ヲ用ヒマス——閉鎖——點呼

〔投票ノ順序「青白票ノ區別ハト呼フ者アリ〕

○議長（大岡育造君） 投票ノ區別ヲ申シマス、政府案ニ賛成ノ諸君ハ白票、政府案ニ反対ノ諸君ハ青票——點呼

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

○議長（大岡育造君） 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハ無イト認メマス——開

鎖——投票ノ結果ヲ書記官長ヨリ報告致シマス

〔林田書記官長朗讀〕

出席總員三百六十七

可トスル者 百八十六

否トスル者 百八十一

〔拍手起リ「萬歳」ト呼フ者アリ〕

大正二年度豫算案ニ對スル記名投票ノ結果

〔原案ヲ可トスルモノ〕

柏谷 義三君 吉田 虎之助君 菅 原 傳君 三土 忠造君

稻茂豈 三郎君 漆 昌巖君 村野常右衛門君 植 場 平君

秋岡 義一君 若尾 幾造君 安村 竹松君 福井 準造君

改野 耕造君

川村 瞳君

安藤 新太郎君

永見 寛二君

井上 敏夫君

石黒 韶君

岩崎 勵君

松浦 五兵衛君

佐々木文一君

遠藤 良吉君

日下 義雄君

井上 角五郎君

渡邊 祐策君

林永 太君

兒玉 亮太郎君

川眞田徳三郎君

鶴原 定吉君

板東 勘五郎君

有馬 秀雄君

熊谷五右衛門君

相川 久太郎君

福岡 世徳君

佐々木仙一君

大久保弁太郎君

矢野 莊三郎君

吉植庄一郎君

飯田新右衛門君

田村順之助君

三輪市太郎君

清水市太郎君

望月圭介君

高鍋篤郎君

坂光暉君

中倉万次郎君

高井坂清君

林源藏君

武藤金吉君

關信之介君

大岡田中倉君

小橋松二郎君

井堀三郎君

奥浦覺一君

内啓治君

彦三郎君

松本孫右衛門君

大野耕造君

安藤新太郎君

永見寛二君

井上敏夫君

石黒韶君

岩崎勵君

佐々木文一君

遠藤良吉君

福井三郎君

井上角五郎君

渡邊祐策君

林永太君

兒玉亮太郎君

川眞田徳三郎君

鶴原定吉君

板東勘五郎君

有馬秀雄君

熊谷五右衛門君

相川久太郎君

福岡世徳君

佐々木仙一君

大久保弁太郎君

矢野莊三郎君

吉植庄一郎君

飯田新右衛門君

田村順之助君

三輪市太郎君

清水市太郎君

望月圭介君

高鍋篤郎君

坂光暉君

中倉万次郎君

高井坂清君

林源藏君

武藤金吉君

關信之介君

大岡田中倉君

小橋松二郎君

井堀三郎君

奥浦覺一君

内啓治君

彦三郎君

松本孫右衛門君

大野耕造君

安藤新太郎君

永見寛二君

井上敏夫君

石黒韶君

岩崎勵君

佐々木文一君

遠藤良吉君

福井三郎君

井上角五郎君

渡邊祐策君

林永太君

兒玉亮太郎君

川眞田徳三郎君

鶴原定吉君

板東勘五郎君

有馬秀雄君

熊谷五右衛門君

相川久太郎君

福岡世徳君

佐々木仙一君

大久保弁太郎君

矢野莊三郎君

吉植庄一郎君

飯田新右衛門君

田村順之助君

三輪市太郎君

清水市太郎君

望月圭介君

高鍋篤郎君

坂光暉君

中倉万次郎君

高井坂清君

林源藏君

武藤金吉君

關信之介君

大岡田中倉君

小橋松二郎君

井堀三郎君

奥浦覺一君

内啓治君

彦三郎君

松本孫右衛門君

大野耕造君

安藤新太郎君

永見寛二君

井上敏夫君

石黒韶君

岩崎勵君

佐々木文一君

遠藤良吉君

福井三郎君

井上角五郎君

渡邊祐策君

林永太君

兒玉亮太郎君

川眞田徳三郎君

鶴原定吉君

板東勘五郎君

有馬秀雄君

熊谷五右衛門君

相川久太郎君

福岡世徳君

佐々木仙一君

大久保弁太郎君

矢野莊三郎君

吉植庄一郎君

飯田新右衛門君

田村順之助君

三輪市太郎君

清水市太郎君

望月圭介君

高鍋篤郎君

坂光暉君

中倉万次郎君

高井坂清君

林源藏君

武藤金吉君

關信之介君

大岡田中倉君

小橋松二郎君

井堀三郎君

奥浦覺一君

内啓治君

彦三郎君

松本孫右衛門君

大野耕造君

安藤新太郎君

永見寛二君

井上敏夫君

石黒韶君

岩崎勵君

佐々木文一君

遠藤良吉君

福井三郎君

井上角五郎君

渡邊祐策君

林永太君

兒玉亮太郎君

川眞田徳三郎君

鶴原定吉君

板東勘五郎君

有馬秀雄君

熊谷五右衛門君

相川久太郎君

福岡世徳君

佐々木仙一君

大久保弁太郎君

矢野莊三郎君

吉植庄一郎君

飯田新右衛門君

田村順之助君

三輪市太郎君

清水市太郎君

望月圭介君

高鍋篤郎君

坂光暉君

中倉万次郎君

高井坂清君

林源藏君

武藤金吉君

關信之介君

大岡田中倉君

小橋松二郎君

井堀三郎君

奥浦覺一君

内啓治君

彦三郎君

松本孫右衛門君

大野耕造君

安藤新太郎君

永見寛二君

井上敏夫君

石黒韶君

岩崎勵君

佐々木文一君

遠藤良吉君

福井三郎君

井上角五郎君

英一君	藤	田中	左司馬君	水野	正己君	增田	義一君
○議長(大岡育造君)	○議長(大岡育造君)	柏原文太郎君	關和知君	相島勘次郎君	和知君	相島勘次郎君	和知君
ノ日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、次	ノ日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、次	高柳覺太郎君	中山梅治郎君	奥山寛平君	伊東知也君	市川文藏君	柴田源左衛門君
人見米次郎君	山谷虎三君	西村丹治郎君	金尾稜嚴君	守屋此助君	齋藤郎右衛門君	濱田國松君	水野
吉田圓助君	土方千種君	中島行孝君	豊福泰造君	村松恆一郎君	和知君	和知君	和知君
小泉又次郎君	石橋爲之助君	大西五一郎君	大原義剛君	三輪信次郎君	相島勘次郎君	相島勘次郎君	相島勘次郎君
加瀬禧逸君	竹村欽次郎君	阿由葉鎗三郎君	松本恆之助君	岩下清周君	大竹貫一君	増田	増田
早速整爾君	高野金重君	田中清文君	橋本太吉君	尾崎元次郎君	花井卓藏君	和知君	和知君
森田小六郎君	森田泰藏君	有田溫三君	久保通猷君	小田知周君	中川虎之助君	和知君	和知君
風間禮助君	岡田善立君	才賀菊吉君	尾崎行雄君	岡崎邦輔君	桃介君	和知君	和知君
林毅	林毅陸君	岡田安田伊左衛門君	菊池武德君	田中數之助君	笠原忠造君	和知君	和知君
横尾輝吉君	平出喜二郎君	八田裕一郎君	竹越與三郎君	福澤澤來太郎君	日向輝武君	和知君	和知君

午後六時四十一分散會

